前號發賣禁止

戰鬪雜誌

THE SU-SU-ME

Vol. II. No. 5.

進め

メーデー號

△メーデーの歴史的意義……田口運藏
▲「護憲倒閣」の意義……山川均
△社會意識と政治運動……岩澤巖
▲政友會分裂の經濟的說明と今後……高橋龜吉
△メーデー……原田宗三郎
▲メーデーと其の宣傳……中村義明
▲メーデーの感想と希望……野田律太・鍋山貞親・大矢省三・金正米吉・河野密・李如星
▲メーデーの夢……望月源治
△幾何級數的發展……青柿善一郎
△資本主義崩壞の一里塚……奥田宗太郎
△お祭り氣分のあつてはならぬお祭……今吉一雄
▲意味深き第五回國際勞働祭　春日庄次郎
△名古屋のメーデー……篠田清生
△北九州の勞働者諸君……森下敏夫
△アントワープのメーデー……杉茶毘人
▲各地とメーデー……地方同志十餘名
△メーデーと婦人……港はな子
△メーデーと朝鮮の民族運動……關泰興
△メーデーと無產青年……大路龍一郎
▲鬪はんとする青年に與ふ…(二)……福田狂二
△地方便り……支局通信
▲プロレツトカルト私感……前田河廣一郎
△社會運動者と官憲の取締…(三)……布施辰治
▲プロの見たる維新志士……吉田榮吉
△編輯室より……

一部十錢

本社移轉

本社は今般左記へ移轉しました。

大阪市外鷺洲町海老江一〇七八

進め社

演說會と座談會

進め社はさきに演說會と座談會の事を發表して、各四五回其の責任を果しましたが今後も續けて演說會や座談會を開きたいと思ひます。

既刊

進めパンフレツト 第一輯

社會運動に投ぜんとする青年に與ふ

（堺利彥、山川均、山川菊榮氏著）

一部十錢 稅二錢（見本贈呈せず）

このため闘士や講師の都合は出來るだけ本社で都合しますから地方の諸君が會場の都合をつけて下さい。只期日がカチ合つたりしては困りますから、演說會や座談會に御盡力下さる諸君は前以つて一應打合せの勞を願いたい。進め社は出來ない事は止むを得ませんがお受けした以上確實に果すつもりです。

進め地方附錄

進め社は今度支局が主になつて地方附錄を發行したいと思ひます

「進め」は全般的な、統一的に運動を使命とするが、地方附錄は其の地方の部分的な運動の方面を擔當する。

進め社は、この地方附錄の費用を負擔したいが目下の所それが出來ない。費用は支局で負擔して準備が整つた支局から始めて貰ひたい

尙念のため注意として

一、附錄は毎月出しても隨時出してもいゝ。

一、署名人は進め署名人がすれば無保證金で出來る。

一、地方附錄を出す場合は、必ず本社へ問合せて承諾を得てからする事。

五月下旬發行

進め附錄 プロレタリア青年

京都市竹屋町日暮西入 進め社京都支局（大路龍一郎）

五月中旬發行

進め附錄 解放朝鮮

朝鮮の讀者に無代進呈

朝鮮大邱西城町二八五三 進め社支局（金 利龍）

◇社會主義 ◇社會問題 ◇勞働問題 ◇婦人問題

圖書雜誌 パンフレツト リーフレツト 販賣店

神戸市湊川町二丁目十六番地

支店 湊川公園前百貨店廿一號

上西書店

上西一郎

【目錄要二錢】

進め社支局（三）

京都市竹屋町日暮西入 京都支局（大路龍一郎）

愛知縣寶飯郡前芝村 三河支局（山口安遠）

八幡市枝光寶町三丁目 八幡支局（森下敏夫）

青森縣弘前市下白銀町 本多浩治

新潟縣三島郡關原村西關原 高木要太郎

宇都宮市今泉町四の三七 佐藤常太郎

岡山縣小田郡矢掛町西城 岡本一郎

兵庫縣但馬濱坂町髙見 濱坂支局（吉森倩次）

前橋市片貝町十四（髙橋方） 五十嵐秋東

和歌山市外南手平 辻本隈太郎

大分縣大分郡東稙田村旦ノ原 東九州支局（後藤學三）

和歌山市岡南ノ町二八 大富德太郎

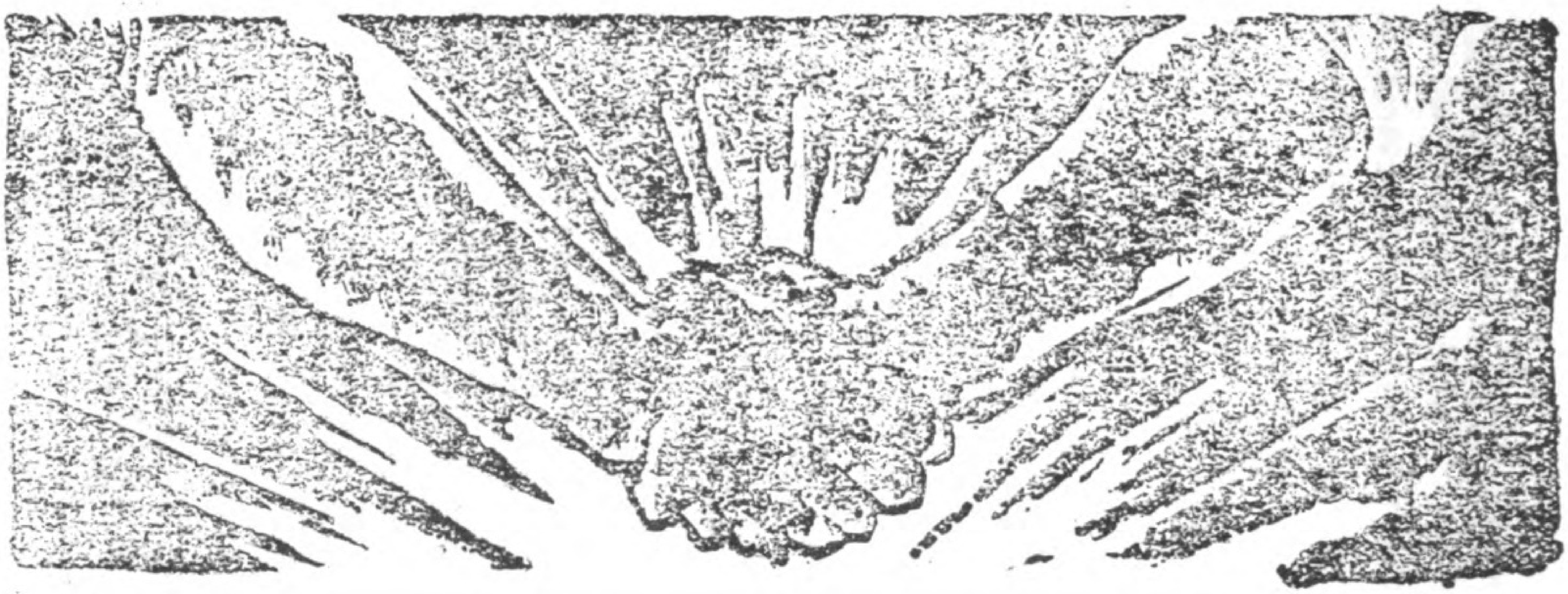
新潟市外大形村松崎 瀧澤要平

岡山縣赤盤郡高陽村市尾 青井輝夫

宮崎縣美々津町 美々津支局（石田彌一）

長野縣小縣郡和村 田中進明

東京市外世田ヶ谷太子堂 東京第三支局



大正十三年五月　戰闘・進め・雜誌　第二年第五號

メーデーの歴史的意義

『八時間勞働制の即時施行』を、その標語に揭げて全米の總ての勞働團體が、一齊に休業し街頭に出で、威力を示して、アメリカ政府當局並びに資本家等に迫り、遂に彼等の要求を獲得したのは、確か三八年前の五月一日であつた。この壯擧がメーデーとして世界の總てのプロレタリアートの記念日の起原となつたのである。

その三年後、パリー市に於いて、第二インターナショナルの創設せらるゝや、第一回大會は、每年五月一日を期して、世界の勞働者の國際的提携と階級的一致を表示すべき勞働階級の國際祭日と決定したのである。

一九〇六年には、第二インターナショナル本部は、メーデーに關する宣言を萬國の同志に布告した。『……五月一日の示威運動は、資本制度に對する定期の警告である。勞働階級はこれに依りて、その解放を要求する確乎たる信念を表明し、併せて、この信念が、國際戰爭の如き誘惑物に依つて、決して惑亂せられぬことを宣言する。この示威運動は各國のプロレタリアートの團結によつて、始めて勝利を得、かくてプロレタリートをして、全世界に平和と自由とを與へしめることが出來る。……』

以來、五月一日は、地球上の總ての勞働者は一齊に休業して、現制度の〇〇に〇〇する階級〇〇への、プロレタリアートの勢揃ひする日となつたのである。そして、この長からざるメーデーの歷史は、歐米の勞働者の尊き『血の犧牲』の幾多を以て銘記されてゐる

昨年、プロレタリアートの首府モスコウに於けるメーデーは、解放されたる支配階級『勞働者と農民』の無慮五十萬の鬪士が、列國の反動運動と帝國主義に對抗して萬國のプロレタリアートの蒸起を絶叫する、デモンストレーション(示威運動)であつた。

日本のプロレタリアの解放運動も、歷史的、國際的の、このメーデーに參加して、既に數年である。この日に於いて、吾等解放運動の前衞を以て任ずる社會主義者は、インターナショナリズムと階級意識とを最も深刻に、表示すべきである。

プロレタリアートの正義を高調し、反動階級及び、その從屬の徒に對して、充分に、プロレタリアートの團結の力と覺悟とを以て〇〇するところに、メーデーの歷史的意義が存在するのである。(田口運蔵)

「護憲倒閣」の意義

山川均

大正十三年の日本に於ける當面の問題は、曰く「護憲倒閣」である　曰く「農村振興」である。曰く「國民思想の善導」である。

世論の一致したところによると、清浦内閣は國民の代議機關たる衆議院を無視した内閣である。特權階級の内閣である。貴族の政治的野心、乃至は政治的酋長、乃至は政治的道樂から生れた内閣である。それは一度び國民の手に歸した政權を、再び特權階級の手に取り返そうとする、容易ならぬ陰謀のうちから生まれた内閣である。清浦内閣は倒さゞるべからず。これは殆んど何人にも異論のないところであつて、唯だ聊か異論のあるのは、然るべき時機に於いて清浦内閣が圓滿辭職——乃至は不圓滿辭職——をすれば、（その時期は固より遠くない）鴨が葱を背負ふてやつて來るように、政權はその一切の景物を脊負ふて轉がつて來るといふ、多かれ少かれ正確な胸算用の立つ諸君だけである。

そこで護憲倒閣が當面の問題となり、護憲倒閣の運動が當面の運動となつた。

二

然しながら清浦内閣が倒壞し首尾よく憲政が擁護せられたならば、その時日本の政治は一體どうなるであらうか。日本の政界のことは、常規を以つて律することが出來ないで、多くは情實を以つて律せられて居る。從つて總選擧の結果は、容易に豫想することが出來ぬ。けれども如何なる政綱を掲げた——乃至は掲げない——如何なる政黨でも、政府黨として選擧に臨みさへすれば必ず勝つことが日本の政界の常規であるとしたならば、政友會の脫走派が相當の頭を揃へることは確實であるが、さりとて議會の絶對多數黨になることは恐らく困難である。否な絶對多數黨になることは困難でないにもせよ、その程度に有效な選擧干渉をやることが恐らく困難である。そこで日本の憲政が首尾よく擁護せられたなら、清浦内閣倒壞の跡には、しばらく護憲派の目算通り、政、憲、革三派聯立の護憲内閣が生まれるものと假定する。紳士の政黨政治家は、國民のために、日本の憲政の無難に救はれんことを祝ふだらう。そして憲政擁護の辭は、再び聞かれなくなるだらう。これでお仕舞ひである。

三

然しながら清浦内閣のあとに三派聯立内の出來上るのは、國民に取つては、一つの特權内閣に代つて他の特權内閣の生まれることに外ならぬ。たゞ異なるところは、中世紀的封建主義的の特權階級から、現代的資本主義的の特權階級に變つたまでゞある。

選擧資格の制限は、國税十圓から三圓まで低下はせられたが、この納税資格の低下は、從來除外せられてゐた有産階級の一部分を政權の圏内に收めることによつて、寧ろブルジョアジーの政治的勢力の基礎を大きくし、鞏固にしたものであつて、在來の政治勢力の分布の上には、固より大なる影響を與へるものではない。況んや豫期せられる多少の影響すらも、少くとも既成政黨の分野上には、まだ充分の結果を現はしてはゐなかつた。そこで現在のすべての既成政黨は、依然として、國税十圓の納税資格を條件とした、選擧有權者を地盤として立つて居る政黨と見做してよい。清浦内閣が倒れて三派聯立の内閣（乃至は、總選擧の賭博を勝當た其他の政黨の内閣）が之に代はるのは、貴族の特權内閣が倒れて、その跡にブルジョアの特權内閣が出來上ることを意味してゐる。そして特權階級の陰謀に對する憲政の擁護とは——既成政黨の理解する限りでは——中世紀的特權階級——貴族——の手から政權を取返して、現代的特權階級——ブルジョアジー——の手に之を擁護しておくことに外ならぬ。

そこで遲かれ早かれ、清浦内閣は倒壞して、政權はブルジョア政黨の手に戻るだらう。そしてお仕舞である。

四

然しながら既成政黨の護憲運動の終るところは、即ち國民に取つて——特に無産階級に取つて——の護憲運動の始まるところでなければならぬ。ブルジョア政黨の護憲運動が中世紀的特權階級の政治を打破する運動であるように、無産階級の護憲運動は、現代的特權階級の政治を打破する運動でなければならぬ　中世紀的特權階級政治の打破といふ一點では、（そして此の一點だけでは）無産階級は、たま〳〵ブルジョア政黨と利害を一つにする。けれども無産階級はブルジョア政黨の止まるところ

に止まつてはならぬ。否ブルジョア政黨の踏み止まるところは無産階級の獨立した政治行動の發足するところでなければならぬ。

　清浦內閣の誕生に、若し何等かの意義があつたとすれば、斯樣な形勢を一層はつきりさしたことはその一つである。そしてブルジョアジーの第一黨――政友會――を分裂せしめたことは他の一つである。政友會の分裂は、ブルジョア政黨の內部に於ける單なる權力の爭奪、乃至はその背後にある財閥と財閥との內輪喧嘩であつて、政黨の根本的整理の上には、直接の意義はない。言葉を換へて云へば、主として大地主と財閥とを代表した政黨が一つの代りに二つ出來たといふこと以外には、政治勢力の分布の上に起つた新しい事實に基いて、既成政黨が整理せられるといふ根本的の意義を有するものではない。けれども政友會の分裂は、既成政黨の間に於ける、斷然な分解と整理の作用に、一つの大きな衝動を與へるものであることは爭はれぬ。

五

　資本主義は階級の構成の上に、不思議にも相反した二つの作用をもつてゐる。資本主義の社會は階級對立の社會である。けれども資本主義の初期にあつては、ブルジョアジーの內容――從つて其の利害――が比較的一樣であるのに反して、無産階級の內容――從つて其の利害は決して一樣でない。資本主義が發達するにつれ、この二つの階級の對立そのものは益々甚だしくなつて來たが、各人の階級の內部に與へる影響は相反してゐる。卽ち階級對立の發展といふ同じ作用は、無産階級の內部に於ては色々な要素の間の相異を抹殺してます〳〵階級の內容を純一にするか：ブルジョアジーの內部に於ては、いろ〳〵の要素の間に相異を强調してます〳〵階級の內容を分化する。出來ブルジョアの二大政黨の對立を以て傳統とし、これがやがて政治學上の原則化されてゐた國に於て、近來だん〳〵と二大政黨主義がぐらついて來たのは、ブルジョアジーの階級內容がだん〳〵と分化して、もはや在來の二大政黨によつては、各の要素の相反した利害を代表することが出來なくなつたからである。

六

　日本のブルジョアジーの、發達も、丁度この段階に進んで來た。日本のブルジョアジーの利害の分化は、商工資本家階級と地主との利害の分化、（早晩生るべき農村黨）財閥大資本と一般商工階級との利害の分化（商工黨）に最もよくあらはれて居る。そこで普通選擧の實現によつて來るべき、政黨地盤の一大動搖は暫く別としても、既成政黨は今や非常に不安定な狀態にあるものであつて、それは早晩階級的利害の變化と、之れにもとづいた政治勢力の分布の上の變化とに應じて、根本的の整理を受なければならぬ。既成政黨は今や分解作用の前に立つてゐる。そして此點に於ては、政友會と政友本黨と、憲政會と革新俱樂部との間に、大した相異はない。（革新俱樂部は或程度まで、この機運を狙ふて生れたとも云ふことが出來る）いづれは旅の道づれである。そしてこの動搖と不安とは、政黨政治家の頭には、政黨改造といふ半無意識の意識となつてあらはれて居る。

　政友會の分裂は、分裂そのものに大した意義がなかつたにしても、少くともこの作用に大なる衝動と刺戟とを與へ、また與へんとしてゐるものである。

　新しい階級的利害と、之にもとづいた政治勢力の分布に照應して、既成政黨が分解し、離合し、整理せられる時は、從つて亦、日本の政治勢力の分布の中に無産階級の占める位置と大きさが、はつきりとする時である。そして無産階級の獨立した政治行動は、その必然の結果でなければならぬ。

寸評

▲メーデーが來た。資本家の厄日なして、更に大厄日たらしめよ。

▲レーンデー四月二十二日と決定世界のプロレタリアが○○××の偉業を祝福する日。

▲安政の地震の後に來たのが明治維新。這般の大地震の後に○○可きは○か。

▲潛水艇が沈沒してそのお化けでもあるまいが、過激法案が再び出現せんと育ふ。

シラミツブシノつもりか、逆にシラミツブシにしてしまへ。

▲總選擧近づく、ブル黨「特權打破」「利權提供」と夫れ〳〵鳴り物入りで笛を吹く。

▲逆轉の季節近づく。プロ逆にケツをまくつて、蹴上げろ、

▲だが、普選と、激法抱ツ引きの議會手品に乘る勿れ。

▲排日案米議會通過。侵略は御免蒙るさい。次にやるのは國內搾取のため愛國主義大宣傳。軍閥官僚大盒の種一つ殖ゆ。

▲日貨暴落。社會不安。

▲勞働代表決定。鈴木文治氏セネヘ乘込む。抗議をなして而拔抗論たらしめん。

▲日本にフェビアン協會生ると新聞は報ず。同志の中にも是非の議論はあろう。だが、どんな狀勢の下にどんなものが必要かは、理論家に非らず實際家の知る所。

▲でも、兎角、手段方法は內容を決定する事を忘れる事は出來ぬ（久）

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政友會分裂の經濟的說明と今後

高橋龜吉

一

少し時機は晩れた感はあるが併し、問題としては今日尚ほ多大の新味と興味とある事件は政友會分裂の意味である。蓋し、今日の我が政局の混亂は畢竟するに政友會の分裂がその根因であり從つて今後の我が政治の推移を臆測するに當り最も有力の指標となるものは依然何故に政友會は分裂したかと云ふことであるからだ。

世上の多くは、あの分裂を單に感情問題と見、勢力爭ひだと云ふ。無論、あの分裂の現はれた形式は確かにそうであつたらう。併し乍ら、問題は何故に感情の疏隔から、乃至は勢力爭ひから、遂に分裂を迄も見るに至つたかである。

二

難かしい議論は要らない。御互が共同して團體的仕事をする場合を、嚴密に省いて見れば分る。

一人でやる時とは違つて團體的仕事をやる場合には時には腹も立てば、不幸も起る併し乍らその團體の目的とする事業をどんく完成して行ける限り、そんな不平も立腹も、何とか御互に讓歩し合つて、兎に角その團體を維持して行く。だが、一度び其の團體の目的としたものが遂せられなくなると、今迄押へつけることの出來た不平や立腹が今度は押へつけられなくなつて來る。

三

ナンダ、政友會が政權を離れたのが即ちそれであると云はんとするのかと誰かゞすぐヤヂリ出しそうだが、僕の云はんとする點はそれではない政友會に政權が行かなかつた主因はそれ以前に政友會が已に内訌してゐたからであるからだ。政權を手にしてゐる時、已に内訌が起つたのであるからだ。

如何にも、その内訌が外に表はれたのは原敬の死が動機であつた。併し乍ら、此の事實はその前に已に内訌ありしを、原敬氏の傳統的位地によつて一時惰勢的に之を押へつけてゐたことを語るものに過ぎない。問題は、外部からは全盛時代と見へた當時の政友會に何故内訌が起つたかである。

四

茲に至つて僕は云ふ。政友會に集まつた蟻どもが、此の時に於て、已にその團結の目的を失つたからだと。云ふ迄もなくその目的は私利を貪らんとするに在つた。然らば何故に此の時に至つて政友會は私利を貪り得ざるに至つたかと云ふに、それは日本の資本主義經濟が根本的に行詰つたからだ。

從來、政友會の黨勢を張り得た手品の種は、鐵道の布設、治水事業、農業保護、工業保護、水力電氣の水力權等の好餌食はすこに在つた。然るに、今や日本の經濟の現狀は此上其等の何れをも黨略のために利用し得る餘地なき迄に行く處迄行つて了つた政友會が、先年地主の歡心を贖はんとして、隨分モガイた上で漸く見出した實行方法が、地租の地方委讓案や中央金庫法等の如き、極めて微温的なものであつたことが何よりも雄辯に之を證明する。之れ以上の保護に出れば、直に日本經濟に耐ゆべからざる打擊を與へ、到底實行し得る望みがないからだ。

他の言葉で砕いて云へば、鐵道も、治水も、農業保護も、工業保護も、利權の濫與も、日本の資本主義經濟が我慢し切れるだけは已に黨略に利用し切つたのだ。もう此上利用の餘地は極めて限られて來たのだ。

五

そうなると、政友會に籍を置いたからと云つて、もう云ふべき利益をセシメ得る望みはない否、實を云へば、之れ迄、政友會が色々の資本閥と結託して私利を貪つて來たその相棒が大正九年の大恐慌以來、多大の痛手を蒙り、政友會は之を救濟するに全力を盡して尚ほ足らない狀にある。とても黨員にウマイ汁を吸はすほどの餘裕などはない

こうなると、たとひ政權に在るも甘い汁は吸へないから、不平や不滿を押さへつけて、兎に角、團體を盛立てゝ行かうとする實利はなくなつて來る。此の間隙に乘じて擡頭して來るものが感情の疏隔であり、勢力爭ひである。實利がなくなれば、勢力や權力の外に團結の目的はなくなるからだ。

六

斯様に考へて、始めて政友會分裂の筋が立つて來る。若しも政權から離れたことが、眞に政友會分裂の原因であるなら、政權に近づく望みの更に濃くなる分裂などを起す筈はない。單なる感情で分裂したと云ふことは生一本のウブな人達について云ふのなら兎に角惡く云へば、海山千年、面皮鐵のやうな豪の者共のやることでなく、良く云へば、團體生活が何であるかを誰よりもよく理解してゐる筈の政治家共のやることでない。

七

以上は、政友會分裂の既往に對する經濟的說明である。が、然らば、政友會の分裂は將來に對

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

し如何なる經濟的意味もないかと云ふに決してそうではない。分裂して、一の黨が新に生れるには、矢張りそれに對する經濟的理由がなくてはならない、それが、當事者に意識せられてゐるか、否かは茲に問ふ處ではない。

思ふに、政友本黨の經濟的存在理由は舊政友會從來の如く、進んで私利を圖ると云ふよりも寧ろ、消極的に特權階級の特權擁護を志とする最右翼の所謂純乎たる保守黨に轉化する使命を荷つてゐる。本黨組の黨員の多くが舊政友會中の金持階級であり又は官僚上りであると云ふことが之れを暗示する。

事實、我が資本主義經濟が已述の如く全く行詰まれる今日に於ては、彼等特權階級はその特權の擁護の必要を意識的にか無意識的にか感じて來る。何となれば今日に於ける、我が資本主義經濟の行詰りを救はんとするには、必然に、從來の特權を打開せねばならないから。特權階級は進んで取らんとするよりも、已に得たるものを失はんとする守勢的政策を漸く痛感しつゝあるからだ。

社會意識と政治運動

岩澤　巖

一

被支配階級の意志目的は國家の法的壓力によつて壓迫されるのは言ふ迄もないが、他の一面では社會意識の拘束力に依つて拘束されて居る。支配階級は大體この二つの力に支持されつゝ其の寄生的地位の安全を保つて居ると考へることが出來るのである。此處で社會意識といふのは社會の大多數の慾望の、そして同一方向をとると一般に認められる慾望の謂である。若し假りに『出兵』なる一定の方向に向つて社會の大多數の慾望が働いたと思惟された場合、侵略的軍國主義は社會意識の内容を構成するのである。

社會意識は社會の全面を流るゝ頗る強い力である。個々の意識をその渦中に捲込まうとする性質を有つものである。卽ち個々の意識に反映して之を色づけ模倣せしめると共に此の流れ外に走り若しくは反對に進まうとする意識に對しては強い拘束と制裁を加へねばおかぬのを特性とするのである從つて亦、それと方向を同じくするのみならず此の爲めに何程か特別の働きを示して一際の力を添へた場合はその働きは所謂社會的賞揚を博し其の象徵として須田町の眞ン中に銅像が建てられたとするのである。かくて個々の意識は制裁の恐怖と賞揚の眩惑に捕へられて物理的に此の力の流れに合流せしめられるのである。

二

それならば此迄強い力を有つ社會意識を作爲するものは何であらうか。ある時代には宗敎集團により或る時代には武人集團に依つたことは歴史的事實であるが要之にその時代の社會に於て政治的に最も勢力とされる地位に在る集團の敎導に因ると考へ得られるのである。然るに支配權力は常に優力な經濟力によつて伴はれるものである以上、政治的に優力な集團は常に經濟的に絕對力を有つ階級を代表するものたるは言ふ迄もない。資本主義社會に於いては社會意識は資本家階級を代表する集團たる國家によつて製造されるのである。卽ち事實に於いては資本家階級の利益擁護の意識が國家に依つて正義化され倫理化されて國民個々の意識に反映し國民は何時の間にか此の大きな力―社會意識―に引き込まれ個人意識の獨立性は抹殺され終るのである。言ひ換へれば國民全般が單に社會の一階級に過ぎざる資本家階級の利益擁護の太鼓を夢中で叩かさいれるワケである。さきに床次竹次郎が浪花節語りによつて、近く淸浦首相が坊主等によつて所謂『思想善導』を企んだのは、つまり此の太鼓を利用しやうとするに外ならない

また現に國家そのものが既に社會意識の力で一面その地位を保つてゐるのである今日一般の國家に對する信仰―超自然的な絕對不變の權威となす―がそれである。そこには國家は一の集團組織としてゞなく他の一切の組織制度を決定する權限を有するのが國家本來の使命でもあるかの如く頗る偉大な權威の權化として表れてゐる。そしてそれを疑ふものがない。疑へば、かの中世に於て宗敎團體の正體を懷疑した科學者と同一運命におかれねばならない。卽ち社會意識が個々の意識をして國家をかく信じせしめ國家目的を社會全體の合目的と意識せしめるのである。

かくの如く資本階級は國家なる其の擁護制度に支持されつゝ搾取の慾望を伸ばし、國家は法的壓力と社會意識の力とを巧に驅使してその制度を永久に固執しやうと企圖するのである。

三

されど社會の經濟關係はかゝる企圖と無關係に變化伸展し、それに伴つて社會の諸制度も變化伸展(或るのは〇〇)を遂げねばならない。この物理的原則

は出來る事は出來ない。國家制度のみが諸制度の內容的變革の外に例外的に固定しやうと言張つても駄目である。が、結局駄目なのではあるが兎も角國家はその地位を固守しやうとするのである。こゝに於いて法的壓力に對する人民の抗議が起り新社會意識に對する懷疑から新しい意識が反抗して生れざるを得ないのである。卽ち資本家階級の飽くなき所有慾を充す〇〇〇は無產階級を窮迫のドン底へ〇れその伸展し行く諸慾望を阻止するの結果となる。そして無產階級は到底この經濟的壓迫に堪へ切れなくなり資本階級と〇〇するに至る。かく兩者階級が經濟的に全く相反した搾取被搾取の關係に置かれて居る以上兩者の異つた利害は兩者は意識の上に各相反した色彩が彩られるは必然の勢である。卽ち無產階級は益々その窮乏生活の苦痛に徹底させられて曾て陷つてゐた社會意識――資本家階級の利益擁護を目的とした――から脫出してそれとは全く別個の意識無產階級の利益擁護を目的とした階級意識を呼び起すのであると言ふ迄もなく社會意識は現社會制度に依つて利益を得てゐる階級の作爲したものなる故に當然の保守的現狀維持的の力であるに反し階級意識は現社會制度によつて甚だしく苦痛を感ずる階級の意識なる故に××的社會改造的の力であるべきで兩々相對峙すべきものである。然るに資本主義經濟の運轉が止まないそれに伴つて搾取的諸政策が行詰ること（我國の今日の如く）社會意識は從來のやうに露骨な資本家階級意識によつて指導されなくなり其の代りに無產階級意識の色彩を含んで來るのである。卽ち資本階級はその階級意識を頑強に固持することが益々無產階級の意識を強めることであり自家階級のために危險であることを知つて之を棄てるのである。無產階級の利益を含んだ分配的社會政策の出現の如きがこの現象を語るものである。社會意識が之に伴つて變化することは言ふ迄もないことである。

四

誰も言ふ如く我國の資本主義經濟は坂を登り詰めたのであるそれと同時に無產階級は經濟的に絕望的な窮地に陷つたのである。資本主義經濟が上り坂にあつた時代には無產階級もまだ向上の所謂おこぼれ頂戴的の望みがあつたが今日に於いてはそれが不可能になり從つて苦境から脫出しやうとする運動は本質的に××的性質を帶、〇〇〇〇はいよ／＼猛烈に〇〇がりつゝある。資本家階級は此の足もと迄肉迫し來れる無產階級の喚聲とその實力とを認めない譯には行かない。

そこで彼等は陶醉せる蓄積を棄てながら坂をくだるより外はないのである。卽ち資本階級はその階級意識を露骨に表示した政策を棄てないならば餘命を保持すべき道がないのである。之と正反對に無產階級は益々〇〇〇〇を高調し固執しなければ現在の奴隸的苦境から身を〇すべき方法がないのである。前者はその階級意識を萎縮させることによつて玉の緒をつなぎ留め後者は階級意識を擴大することによつて解放の天地を見出すことが出來るのである。この事は社會意識に如何に反應するであらうか。卽ちこれは社會意識內容に於ける無產階級的意識面積の擴張を暗示するものなのである。

資本家階級を支持する集團――現在國家――の政治勢力に對し、無產階級集團の政治勢力をもつて正面抗爭せんとする階級的政治運動が提唱され『大衆の中へ』の語はいよ／＼現實的な力強い意味を帶て來たやうに思はれる。卽ち資本家階級の『力』が法的壓力の上に存する如く無產階級の『力』は數の威力を基礎とせねばならぬからである數の威力とは大衆の力であるは勿論であるが、更に言へば同一方向に統一され政治的に組織された無產大衆の意識である。つまり『大衆の中へ』を社會意識內容の無產階級化の要求と解してゐる私はこの、資本階級の利益目的によつて決定されたる社會意識の變化といふことを度外視しては大衆の力を味方にすることも從つて無產階級の政治運動も考へ得ぬのである。

五

政治運動は既に一般的承認を得たと見てよからう。今年の總同盟大會では政治運動に否認がなく永らく病的に否定され蔑視されて來た帝國議會利用說がその大會宣言の中に採り入れられ一部の過激的日和見主義者からは墮落をもつて呼ばれたが一般には近來の畫時代的の宣言の一と言はれてゐる。既に政治運動の肯定も濟み今度は政黨樹立の企てがなされてゐるやうであるその如何なる形態をとるかは見當がつかないとしても、兎も角も、無產階級の意志を政治的に代表する集團であるといふ一般概念から考へてもそれはたえず無產大衆の意識を決定すべき社會意識の變化並びに推移傾向を看取することに依つて活動する政治運動團體であつて、決して原書に忠實の餘りかゝる傾向に盲目に沒交涉に天馬空躍するに適した組織でないことだけは僅かに見當がつくことである。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

メーデー

無産者團結の膨大なる示威、勞働階級の階級的自覺の生長の表示、ブルジョア社會への〇〇之にメーデーの創始者がかくあれと意志したものである。一八九〇年、ブルジョア階級は恰も判決の言渡しの如く五月一日を痛哭と齒ギシリで待つた。併し改良主義者は五月一日をブルジョアの祭日に改めやうと努力した。凡ての階級意識ある勞働者は此の勞働祭日の汚れに對して〇〇しなければならなかつた。五月一日の祝ひは現在プロレタリアの凡ての部門を支配して居るものゝ統一への明かなる意志を表明し且つハンガリー、イタリー、ユーゴースラヴの如きホワイトテラーの國に於いてさへも鬪ふべく目醒さすべきものである筈である。此の結合への憧憬は直ちに現實となるであらう。凡ての國の資本家は彼等の意志に反するものである丈け此れには注意を拂つて居る。ブルジョアジーは戰前資本主義の正規の條件を同復する事は出來ない。命令的素振りで平和！勞働と叫んで居る。併し眞の行動は〇〇〇〇〇を行つて居る。其れは戰爭と內亂を組織した、新しき資本主義の一千年は〇〇筈である。そして此はプロレタリアを奴隷及び勞働家畜の群に編入する事に依つて遂げられる。資本家の壓價は勞働者の生活の基礎を戰前より低きレベルに引き下げやうと試みて居る。改良主義の連中は公然のそして假面を被つた結合の下にブルジョアの都合よき援助を得んと努力した。併し彼等は餘りに弱いと云ふ事を說明した。資本家側も彼等を低下せしめ其の總てをファシズムに陷入れた。ファシズムは單に他の鋭い方法と共に社會愛國主義の繼續を意味する社會民主々義の指導者が勞働階級にもはめて狡るく說諭せんとした壓迫が不成功に陷るや彼等は勞働階級を暴力により資本主義の歷史の上に於ける不均衡條件により強制的に壓服せしめんと企てゝ居る。フラシズム－最後のプロレタリアへの反抗は初めて勞働者へのブルジョアデモクラシイの眞相を曝露した。そのデモクラシイから改良主義者は救護を期待したと云ふのは彼等は餘りに弱くて救助自身とも鬪ふ事が出來ないと感じたからである。

全勞働階級は一人殘らず、フラシズムへの戰線に參加すべく召集されなければならぬ。

『搾取者の結合戰線はプロレタリアの其れによりて動搖されなければならぬ』

共――義者が聯合戰の鯨の聲を擧げた時に、非共――義者は形勢觀傍を取つた。

今日に於ては團結する意志、〇〇準備がプロレタリアの到る處に目醒めつゝある。

改良主義者が安泰、文明平和、聯盟を祈願しやうが彼等はプロレタリアの團結意志を壓抑することは最早出來ない。彼等の追隨者は最早彼等にさも馴々しくは追いて行けない。彼等の聲明するところは最早大衆運動の爲めの法規ではない。サール海、ベルジウム、チニコスローバキア、ホーシイハンガリヤ其他の國に於ける賃銀問題、同盟罷業や示威運動は擴がりつゝあるプロレタリナの獨立せる行動が行はれつゝあることを示す。團結〇〇は事實となつて來る。其は日和見主義者の見識に依るのでなくして大衆の確實なる本能に依るのである。

勞働者は最早ブルジョアジーと共に『平和』の中に住むことは幸福であると云ふことを信じなくなつた。文化平和の政策は低廉な賃銀、物價騰貴、責任の勞働、失業、惡化、壓迫しか齎さなかつた。之に對して常に增加しつゝある戰爭の危險が今加へられなければならない。確かにルブルジョアは平和に渴望して居る。人道や天眞平和主義の動機からではなく、最も大なる欲望卽ち利潤を得んとする動機からである。併し其は平和を製作することは出來ない。其れはベルサイユに於て試みられた。そしてその時から充分なる注意と心配を以て平和の構造に就いて考慮して居た。併し總てが水泡であり今では『ベルサイユ平和の名殘』と話すことを餘儀なくされ、此平和を歷史的意味に歸聯して考へることに依つて慰ん

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

である。既に帝國主義權力の間に横たはつて居た扞格は日に日に顯然となつて來た。此前のルール事件が證明して居る樣に戰爭はブルジョア社會の正規の狀態である。プロレタリアのみが世界に永久平和を與へる事が出來、自分の仕事を自覺して居るそして既に鬪ふ意志と準備があり〇〇を惜まないプロレタリアのみが平和を授與するのであるファシズム、戰爭、及び聯盟戰線に〇〇するのは同時にソヴィエット露西亞の擁護である。ソビエットロシアはブルジョア社會に取つては生肉内の針の如きものである。ボルシエビストの國家は世界××てふ不斷の脅威を含有してゐると云ふ事だけは周知されて居る。でそれが反革命のツアリストが愛した時の如き猛烈に此國家を惛む。それであるから共れはソビエットロシアを罵り、譏り、そして苦しめるのである。

何は扨て世界××は〇つきつゝある。ファシズムの憤怒、ルールの死人掠奪・犬儒的變節（第二インターナショナル）の總て此等の物はブルジョアジーを救はないであらう（原田宗三郎譯）

メーデーとその宣傳

中村義明

僕はこんな事を、僕達の組合の或る幹部から聞いた。それは「メーデーの宣傳は、勢ひ、元氣な勞働者のみへの宣傳となり、多數の未自覺な勞働者には却つて勞働組合を恐怖し、嫌厭せしじる事になるから、メーデー前に急に思ひ立つた樣に、組合でメーデーに參加せよと宣傳するのは止した方が、組合の發展上よいと思ふが」といふ事である

僕はもとより、この意見に反對した。然しその時僕は、こんな樣な事を云つた。

「メーデーの宣傳を中止せよと極論するが、然しそれはメーデーを中止せよといふのではなく、從來の樣な宣傳をやられては困るといふので、問題は、だから宣傳を中止して終へといふよりは、どうしたなら斯の如き事のない樣にメーデーの宣傳をする事が出來るかといふ事であると思ふ。

然しながら僕は從來の宣傳が組合發展の阻礙になつたといふ樣な事は考へられない、寧ろ僕は、日本のメーデーが僅かに三四年の短い期間にあんなに力に滿ちく\て來たのは、取りも直さず組合の力が出來たのであり而してそれは全く油に鈍染だ仕事服に、辨當箱を持つた儘、或は組合支部の集合で、或は街頭に立ちて日頃倦びなき宣傳に努力した、全く涙ぐましい鬪士の犠牲に負ふ處が多いと思つて居る。

然し僕達がメーデーの宣傳をするに當り、絶へず如何にすれば宣傳の効果を上げる事が出來るだろうかといふ事を考へなくてはならない事は勿論である。

僕はメーデーに二つの大きな意識を認めて居る。一つは支配階級に對する示威であり、今一つは勞働大衆に勞働者の力は集團であり、團結であるといふ事を意識せしむると共に、集團的團體的行動の訓練をするといふ事であると思ふ。前者は後者の必然的結果である。

故にメーデーの宣傳の第一條件は、勞働大衆をより多くメーデーに參加さすといふ事である

此處で僕達の考へなくてはならない事は、從來の如くメーデーは勞働組合に加盟したもののみを以つて行ふべきか、未だ勞働組合に加盟して居らない勞働大衆をも加へて――彼等が自由に參加する事の出來る樣な方法を講じて――行ふべきかといふ事である。僕は前に述べたメーデーの意義よりして後者を採り度いと思つて居る。從つて僕はメーデーの宣傳はメーデー前に急に思ひ立つた樣にといふ――主として未だ組合に加盟して居らない勞働者に爲すのであるが故に、從來よりは幾分調子を下げる必要はあると思ふ」と。

政治運動は無産階級解放の絶對的必要條件である。メーデーは勞働大衆の〇〇的行動で、然も最も力ある屋外〇〇運動である。

今年の農民組合の大會で、農民デーを行ふ事が決議され、第一回が本月九日全國各地の農村に於て擧行された。やがては鑛山に、海上に勞働大衆の一大デモストレーションが行はれるであろう。

メーデーが發達する事は、最も力強き無産階級の政治運動が廣大に深刻に熱烈になつて行くのである。而してそれは無産階級の解放への一歩一歩の近づきである。

僕はこの意味に於てメーデーの如き勞働大衆の示威運動が年々數回行はれ得る樣にし度いものだと思つて居る。

それにしても第一に大切な事はメーデーの宣傳を普偏化すといふ事である。

僕達は今こうした考へを持つて街頭に立つて、苦しき聲を張り上げながら宣傳に努力して居る。五月一日大大阪の天地を搖がすメーデーの爲めに――。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

五月一日來る

大矢省三

無産階級軍は休む暇も無く戰い續けてゐる。

此戰いに依つて一歩〳〵自己の解放へと進軍するのであるが、メーデーを迎ゐて更に陣容を整へ突進せなければならん。

實にメーデーは、勞働階級の喜びの日、偉力を示す日である。時は青葉の頃、野にも山にも勢ひは溢れてゐる。吾々新興階級は團結と組織の偉力を示し此日こそ〇〇と『勞働を〇〇』し如何にも尊き『力』の所有者であるかをブルジョア階級に教へ〇〇せしめ、又吾々自身も自らの力を自覺し大衆を動かしむるよき日の爲に祝福せなければならない。

金正米吉

何と云つてもメーデーは面白い。この日だけは俺達の日だと云ふ氣持になれる。アノ眞紅に焔ゐる幾百流も知れぬ組合旗の下に、雲集した頑強な勞働者の群を見る時、幾多の勞働者が〇〇〇を合唱して、長蛇の陣を張つて進軍する時、その合唱が漸く〇して來し、〇〇〇〇〇〇の懸聲勇ましく、高橋朱閣の前を〇〇〇進む時、何うして俺達の〇〇が静かすにゐよう。其處に〇〇は俺達無産者のものだと云ふ事がハッキリと思はれる。

木篠長兵衛

第三回全國水平社大會は、遺憾ながら外部の無産者團體と提携の件か保留となつたとは云へ一個の勞働者一個の農民として無産階級の團結の偉力を示すべきメーデーに參加してはならぬいふ理由はない。否われ〳〵は眞實の部落民の歴史的使命に覺醒してゐるなれば進んで參加すべきである。メーデーに參加・不參加は決して水平運動の大衆運動化に何等の支障を來すものではない。メーデーが生産者の日であると云ふことを知らすことも部落民の使命覺醒に役立つ事が大であろう。

メーデーは無産階級の解放戰の聲揃ひの日である。吾々は現資本主義制度と戰ふ一兵卒としてメーデーに參加せよ！

▲今年のメーデープログラム

▲大阪

一、集合　正午十二時半、中の島グラウンド集合

一、出發　午後一時半出發

一、道筋　午後一時半、中の島公園グラウンドより難波橋に上り堺筋を一直線、惠美須町に至り左折し天王寺公園正門より公園グラウンドに至る

一、解散　午後四時

一、示威行列順序　大阪機械勞働組合、電線工組合、印刷工組合、伸銅工組合、メリヤス工組合、尼崎聯合會、大阪合同勞働組合、大阪造船勞働組合、朝鮮勞働同盟、西部交通勞働同盟、煙草勞働組合木材就働組合、向上會

一、示威行列整理委員　隊伍は百名以下として各隊毎に二名以上附すること

▲神戸聯合會

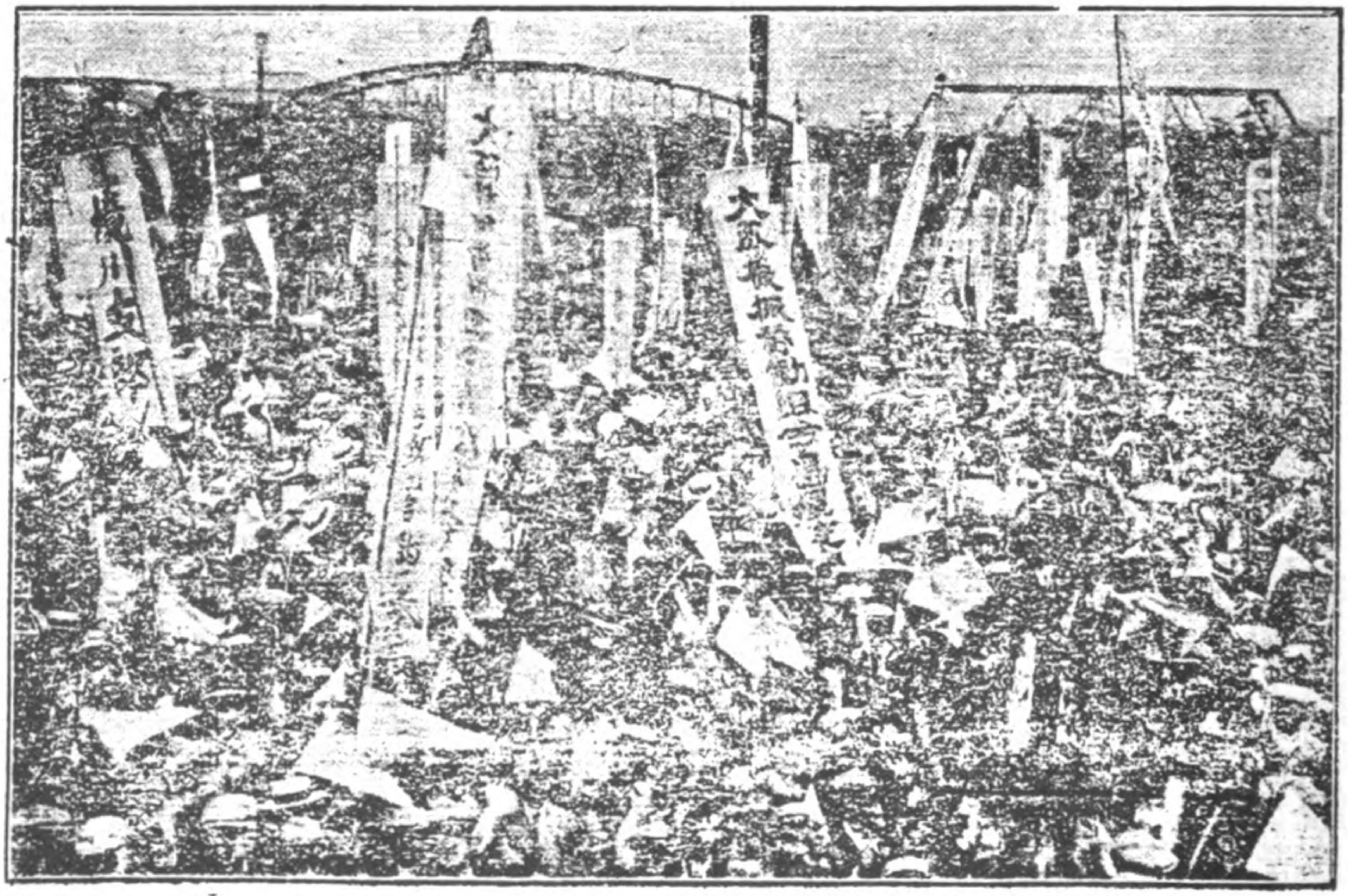
一、集合場所　湊川遊園地

一、集合時刻　午後〇時三十分（此間開會の辭、祝辭、祝電披露）

一、出發時刻　同一時半（通路は別に通知す）

一、解散場所　兵庫分監跡

一、解散時刻　午後四時三十分



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働祭を祝し更に決意せん

野田律太

吾が國に於て五月一日を祝ふ事こゝに五年である。

第一回は東京のみに祝され次いで關西に移り遂に全國數十の市、町、村に加州遊の形に依つて舉行されるに至つた。顧みれば大正十年、メーデーの示威行列が天王寺公園に到着し野外演說に移つた時「市從業員が行列に參加されたき事」を演壇一致を持つて決議されてより其翌年西部交通勞働組合組織となり十一年にはチラホラ乍ら參加を見たのであつた、然し其後種々の事情により一時地に潛みし交通勞働組合も本年國際勞働會議代表選擧の少し前に二度蹶起した事は我々の喜びに堪へぬ次第である、此年のメーデーは過去の物淋しさもなく一層の意義を示す事が出來ると思ふ。

メーデーを迎へる毎に吾等は更に決意を新しくして資本主義の〇〇に向つて進軍しなければならんがそれには大衆に向つて大々的宣傳に全力を傾注する必要がある。

ひし〳〵と襲ひ來る生活の不安こそ社會組織の不合理を早わかりする好機である。

議會解散、總選擧、それが無産階級に何の交渉があろう、倘今年の引續き突發する各所の爭議の有様を見よ、資本主義の歴史の必然的進命を物語つてゐるではないか。此好機こそ大衆を自覺せしむる時である、來るべきメーデー、勞働階級の「偉力」を示す日こそ、吾人の一層の決意を以て盛大ならしめブルジヨアを〇〇たらしむると同時に大衆の力をハッキリ自覺せしむる時である。

無産者の國際的祝祭日たる五月一日に、時を同じうして、同一の目標のもとに集まるであらうと確信する。

斯くして、都市に、農村に、鑛山に、同じ標語を掲げ、同じ決議をなし、足跡み鳴らして進む時、必ずや、支配階級は吾等の組合旗の前に戰慄するであらう。

メーデーの感想

鍋山貞親

昨年のメーデーは、一昨年のそれにくらべて、非常に統制ある組織立つたものであつた事は誰も承認するであらう。組織はわれ〳〵の運動の生命である。無組織に、無秩序に〇〇する力と、組織を以て進む〇〇と比較すれば、何づれが敵を屈服せしめ得るかは、今更論をまたない。

殊に、メーデーが、街頭の政治行動として、重大な意義を帶る現在、全國的にメーデーを組織する事は必要缺く可からざる事である。

昨年迄殆ど工業勞働者にのみ依つて行はれたメーデーが、今年の農民組合全國大會に於て、農民メーデーが審議され、期日を農民組合創立記念日たる四月九日にするか、五月一日にするかで、猛烈な論爭があり、遂に僅少の差を以て、四月九日說が勝た。しかし恐らく、來年は、農村の兄弟も、我々と同じく、

今年のメーデー

銀兵衛

五月一日、此日は地球上の全勞働者が二十四時間の〇〇〇〇〇をなし、遊んで喰ふ資本家階級の鼻先に「勞働の偉力」を示す日だ、吾が日本に於ては勞働組合の發展充分ならず、從つて是と云ふ偉力を今だ示した事はないが、それでも年々勞働祭の行はれる都市の多くなつた事を喜ばしく思ふ。

過去の經驗、と言つても極めて乏しいものではあるが此日が「勝利」への勢揃いである以上は無産階級が數の大と規律の美を整へなければならぬ故、日本の現状では或人の云ふ如く「革命的」な行動と云ふ樣な事は謹んだ方がよくはなかろうか。

大都市、産業の中心と言はれる吾が大阪にしても二十數萬の工場勞働者中行列に參加する人員は僅々二萬人位であつた事を考へる時、更に多數にならす爲めにはこゝ二三年整然たる行列にしておく必要はなかろうか。

勿論勇氣に充ちていなければならんが空騒ぎはいけないと思ふ。

鮮明なる〇〇〇〇に依つて團結せる組織の偉力をメーデーに際して示す此日こそ統制あり訓練ある示威行列を作りブルジョアーを〇〇せしめ、今だ加盟せざる兄弟に自覺をあたへなければならない。今年のメーデーこそ眞に意義あらしめなければならぬ、メーデー前の宣傳、それは最も力すべきである。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

昨年の感想

河野密

お訊ねの質問に答へる資格が私にあるか疑問です——恐らくないでせう。メーデーに對する感想なんて自分が實際に參加して見て始めて解ることなんで、傍らから見てゐて彼や此言へた義理ではありません。この意味で私なんかの言ふことは刺身のいゝツマにもならないでせう。

私がメーデーに參加した(?)と言ひ得るものがあるとすれば唯一回、それも大正十年のメーデーでした。當時未だ學生であつた私は態々菜ッパ服を買つてそれでも一人のプロレタリアトの積りで出かけて行つたのです。忘れもしません。その日は梅雨晴れのギラ〳〵した、いやに蒸い日でした。東京名物のほこりが濛々とする中を人と人とに押されて歩いてゐると、妙にチグハグな氣持になつて困りました「いやに雜然としてゐるな」——と云ふのが當時の感じでした。翌年始めて大阪のメーデーを傍觀しました。社を抜け出して、そつと中の島に行つて、示威行列を眺めてゐたのです。衒氣のない、極めて自然な、自ら吸込まれるやうな氣がしました。殊に朝鮮勞働者の指揮者がまわらぬ日本語で示威運動の説明をしてゐたのが印象に残つてゐます「いゝか、ワツショイ〳〵」——妙なアクセントのこの言葉が今でも耳について居ます。よつぽど一緒にと思ひましたが、社の仕事をほつたらかしてゐたのでそのまゝ歸りました。果して大分お目玉を頂戴しました。

今年のメーデーには是非參加したいと思ひます。それが今の所メーデーに對する唯一の希望です。

メーデーに對する感想と希望

李如星

今を距ること三十八年米國における メーデーは夫れが有意義なることは、年と共に新に記臆され感銘される我等の運動がよくこれを語つてゐる。地球の一角にて勞働天下を欲ひ解放を叫んだ、その聲は今や萬國の勞働者が聲を齊しうして國際的同胞主義の精神と階級的一致協同の實は益々深刻になり緊密になつてくるのは實に喜ばしいことである。積年の苦闘も空しく葬られた朝鮮のメーデーも愈々今年に至つて鋭い決心と周到なる作戰のもとにこれを迎ふやうになりて今迄の秘密運動は今後表面運動に進むべく曙光が見へて來た。

同志諸君、この日の最高なる意義が那邊にあるかは諸君の既に察知するところであらう、若し諸君が極東のメーデーをして徹底なる國際的階級協同を以てよりよくその本領を發揮せんと欲せば最も切迫せる問題に立ち闘らねばならぬ。卽ち朝鮮解放問題に對する終始徹底なる絶叫だ——朝鮮が解放せられるのを闡明としてその時迄このモットを固定させてもらひたい、勞農露國の承認問題も同樣にすべく希望するのである。

◆

小川未明

メーデの演壇に立つて叫ぶ、いづれも同じやうなその激越な演説には、もう聞き飽きた感じがする。メーデーは、勞働者の結束して仕事を休む日であるのだから、電車が恣にその行列を遮斷するやうでは、意義をなさない。

メーデーの朝、この都會が火の消えたやうになつた時こそ、ほんとうのメーデーが來たのだ。

すべては勞働者自身の心熱にあり、勞働者の自覺に待つより仕方がない。そしてその程度が卽ちその社會の文明の程度である。

勞働祭の歌

一

櫻は散りて貴人等が
榮華の夢のさめし時
青葉の風の送り來し
プロレタリアの記念祭

二

人類文化の柱なる
此の双腕をさしのべて
天下に示せ我々が
意氣と希望と友愛を

三

〇〇〇の資本主義
〇むる使命は我に在り
友よ今日の日ぞ共に
堅く誓はん自由戰

四

あゝ今日の日は萬國の
同志の意氣も天を衝き
〇牙城に迫るらん
健かなれよ同志等よ

五

あゝメーデーは何の日ぞ
世界の敵が恐るゝ日
世界の味方が祝する日
正義の〇旗きらめく日

(貪婪飽くなきの曲)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

メーデーの夢

望月源治

復興の氣分だと云ふ……燒跡の工場の中で多くの勞働者は働いてゐる。酒と食慾とに惑はされて強い〇〇の鎖にくゝられつゝある事を考へないで働いてゐる。

昨日のひる休みに六七人の同職と今年のメーデーはどうするか!!!と云ふ問題に話した處が、或る者は集まる處がないといひ、或る者は東京は警官が強いからといひ、又或る者は大した効果はあるまいと云ふ。僅か三十分の時間に闘はされた此の討論に三人の若い職人は齒は食ひしばつて、君達がそんな事でどうすると激論を闘はせた。その日の過ぎた或る夜の事だ。

Yの體を包む蒲團は薄い——然も燥なバラックの板壁からは冷やかな寒い夜風が隙間をねらつて浸入する「四月の月に移つるんだが寒いこつたな」薄い夜具を頭からかぶつて、ジット身を堅くしていた。段々暖まる、——家に歸つているのだ——と云ふ感じが浮んで來る。仕事場を離れているのだ——と云ふ感じも判きりして來た。

Yは思はず——勞働歌を唄ひ初めた。

「根絶し資本主義」と云ふ句を叫ぶ時彼は心から反抗の氣に燃えて體を躍らせた。

暖まり、疲勞、明日、パン、是等の聯想の中に睡は靜かに閉ざされた。

仕事場の方隅にYは四五名の青年を集めて勞働組合の話しを初めた。談は五月一日のメーデーに入つた。一青年は熱心にメーデーに對する質問をした、そしてYの答へる解答に喜び勇んでハンマアを振り〳〵仕事場に歸つた。

メーデーはね、虐げられた勞働者の〇〇の日だ、此の日こそ組織された勞働組合員の力強い戰闘力を資本家に示して、富閥の要求と、究極の解放と云ふ共同の目的を果しつゝ進む組織勞働者の進軍の祝祭である。

集らなければならない
赤く飜へる會旗の前に
勞働者の力を合せよ。

喜べる、躍れる青年の心は抑へしも抑へきれぬ無限の嬉しさに次から次へと宣傳してゐる。Yは心から喜んだ。

勇ましい青年よ。勞働軍の前衛闘士よ。と彼れの心は躍動した。印刷屋の小僧さんが自轉車に積んだ「ビラ」を持つて來た。

メーデーは來た。ハンマを持つか、〇旗を持つか。

萬國の勞働者團結せよ。三四十名の同志は小躍りして無産階級の陣地の兄弟に手渡すべく此の宣傳ビラを手に持つた。一隊に組合事務所を飛出す前衛隊の元氣な活動は一將來の光明を迎へる郵便の樣である。と誰かが高く叫んでゐる。活氣と反抗さに燃ゆるメーデーの宣傳日!

あちらでも會合こちらでも會合と準備宣傳の演説會は毎夜々々を賑してゐる。前日の夜は闘ひに門出する爲めに勞ひ留るべからず、Yは宣傳演説をすましてバアに入つた。と、一群の青年はYの入るや一聲に

「聞け萬國の勞働者
とゞろき渡る
メーデーの」

叫び盡した苦しい聲を更に張り上げて唄ひ初めた。

Yも歌つた。蒸氣に滿てる室内は神々しく輝いてゐる、

「青年の意氣に壁紙も又微笑んでゐる樣だ」と誰かが叫ぶ。

一人叫べば又一人。

諸君!五月一日は總ての勞働者の自覺の日だ。階級意識に目覺めた勞働者が、〇〇の主張と〇〇の爲めに、闘ふ一年一度の〇〇記念日だ。

勞働者は此の日こそ一聲に〇ろ〇ろ、勞働を休止せよ。

拍手が起きた。女給までが嬉しがる。

M君は起つて諸君よと叫ぶ。

「外國では愈々五月一日になると全市の〇〇機關と云ふ〇〇機關は、ピッタリと停り、全ての營業も、カフエー、料理店、ホテルの類も一軒として店を開いてゐるものはない。さしもに賑かな大通りにも人影を見ず、〇の如き靜けさが全市を領してゐる」と報告している。

諸君よ、飜へつて日本の現狀を眺むる時は別天地の感があるのだ。只警官の迫害か色彩を増するに足るのは何事だ。

高い煙突からは黑煙が猛く出る、市内の電車はけたましく走る。通行人も何の變りもない。

どうする此の現狀を

「諸君よ五月一日は全く勞働者のものでなければならぬ、嚴格に勞働者の示威運動のみに用ひねばならぬ……〇〇は一般的でなければならないぞ。

そうだ……萬歳……と叫ぶ同志の聲は更に止まない。

夜は更けて行く。

資本家に取つては一大厄日の日!勞働者に取つては幸福なる解放の示威!Yはすつかりいゝ氣持になつて皆と共にメーデーの聲高くカフエーを出た。

さあねよう。明日の朝の元氣を恢復する樣にとYはいつた。

そして、皆枕に就いた頃——

オイ兄弟よ、君等が寢て結ぶ夢の花を與へよう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

そら勞働者の國ロシヤではね此のメーデーが來るとこういつて樂しむとの事だ。

『メーデーが來た、吾々はこの休日を嚴肅な仕事の日としようこの日全世界の無產階級は、資本に對する鬪ひの門出にする。ロシヤの勞働者は今日資本主義遺物を掃き清めている……』

ね君、明日の日をロシヤの同志——全勞働者は『日本の勞働者が勝つ樣に、資本の牙城を〇〇する樣に』との門出を祝福していくのだよ!しつかりやろうぜ、さあねよう、いい夢を見て呉れ。

皆すやすやと寢入つた。冷たい風が一時に身をさす樣に體をなぜる。

Yは眼を開いた。兩手は外にのばし、こぶしは堅く握りしめている。

オヽ眞んとに夢だつたのか!としばらく天井を眺め入つたが默々と微笑しながら起き上つた朝だ——オヽ月は四月だがそうだ、此の心組で此の一ヶ月を大馬力の宣傳をしよう。

今年のメーデーを力強く迎へる爲めに努力しなければならない。と元氣よく工場に出かけて行つた。

——一九二四、四——

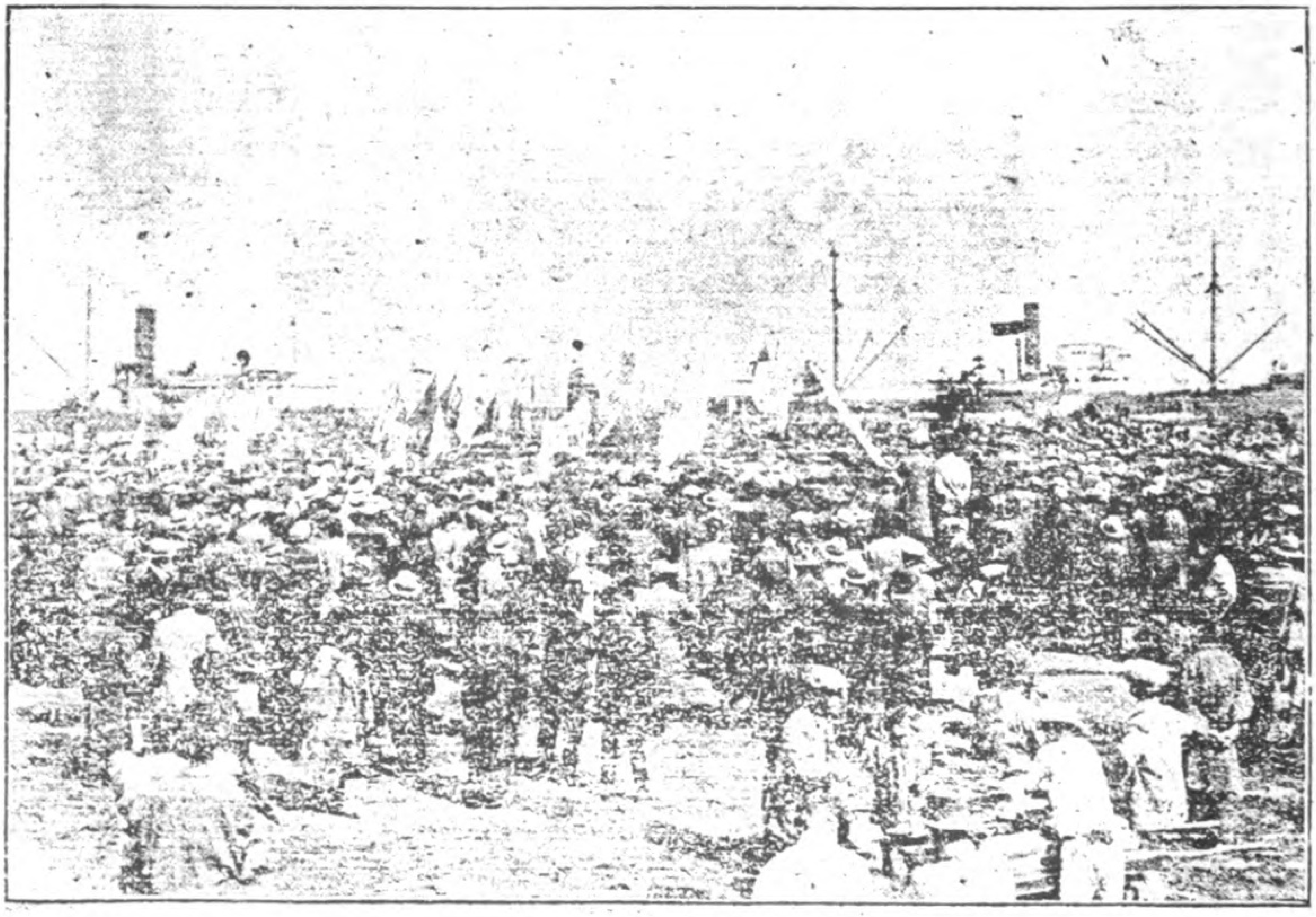
佐々木孤星

昨年東京に於けるメーデーに對して官憲の横暴は言語に絶した吾々は會旗を奪ひ去られ會員も殆んど全滅した。

吾々の兄弟は無茶苦茶に蹴飛ばされ打擲され、彼等の思ふが儘に蹂躙された。撿束者はレコードを破つた。此横暴に對して吾々は只糺彈演說會で泣き事を並べるより外なかつた。

これでは吾々の威力も全く情ない程だ。この事を考へる丈でも吾々が政治的力を持つ必要を痛感する。今までは勞働階級のメーデーに多くの勞働者が參加する事を官憲によつて妨害された。今年からは組織されない一般勞働者も一齊に仕事を休んで參加する樣に仕度いものだ。そして官憲の横暴にも何んとか對抗する方法を講じたいと思ひます撿束するなら全部撿束される事を要求しようぢやないか。

昨年東京芝浦埋立地に於ける示威行列前の集合



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

意味深き第五回
國際勞働祭

春日庄次郎

（一）

歐洲大戰爭中、世界的に特別な位地を與へられてゐた我國の資本家階級は著しく勢力を膨脹する事が出來たと同時に、多くの點に於いて無產階級に讓步を與へた。かくて兎に角も日本の勞働階級の生活程度は歐洲の幾萬の勞働階級を犧牲にして戰つてゐるブルジョア的帝國主義戰爭の御陰で著しく向上さす事を得、この好景氣に乘じて、勞働組合の數は急速に增加したばかりでなく、今まで共濟組合若しくは勞働者の修養團體であつた樣なものが眞に勞働組合としての職務を持つ樣になつた。

然るに大戰後の世界的恐慌は今までの好景氣に反比例して我國の資本家階級に大きな打擊を與へた。加ふるに世界的に押しせまつたブルジョア經濟組織の崩壞は、未だ完全に發達し切らない日本の資本主義をして早くも帝國主義的軍國主義的形態を取らしめた。この間に處して我が巢立つて未だ幾年も經ず、尚且つ戰時中の好景氣によつて俄造りに膨脹した勞働組合は、未だ自覺された團結に基礎を置いてゐなかつた爲めに、不景氣と失業勞働條件の低下と加ふるに當局の苛酷なる壓迫に勢力をそがれ、組合員數はみぢめなほど減少した。然しながらこれらの壓迫、迫害に抵抗して少數の自覺した勞働者は組合の城砦に立て籠つて惡戰苦鬪しなければならなかつた。我國の勞働組合が伸びんとして伸び得られなかつた事情は我國の特種な資本主義の發達狀態によるものであつてその第一の原因は、戰後の急速なる帝國主義化、軍國主義化による當局の壓迫迫害及び不景氣第二は未だ資本主義的思想の洗禮をうけない一般勞働大衆の封建主義的思想と無自覺第三は上第一の原因によつて、勞働組合は少數自覺せる鬪士の組合となつて、著しくその運動は眞の勞働組合の職能から遠ざかり自然、思想團體の如き狀態を呈し早くも勞働組合が一般化されない間に革命的サンヂカリズムの思想が組合の指導原理となつたり、アナーキズムが這入つて來たりして、それらの數においても質においても可成り貧弱であつた個々の組合が思ひ思ひに分裂してゐて何等實際行動の上において連絡をとる事なく、却て反目をつゞけてゐた事によるものである。

（二）

然るにロシア○○後の世界無產階級の前に投られた一道の光明は益々明瞭に○○○○とが法とを教へた。我國の無產階級大衆の眼もこれを見のがさなかつた。と同時にコムミユニズムの思想は急足の勢ひで傳波して來た『共同戰線』『合同』の叫びは、ユムミユニズムの思想を根底とし勞働運動の表面に現はれて來たのは一九二二年の中頃からであつた。それが遂に事實となつて、大阪に於ける日本勞働總同盟とその反對派の組合協議となつた。が然し未だ機熟せずして協議は決裂を見、爾後却つて合同非合同の反目を深めたとは云へ××の實證は無產大衆の大同團結を他にしては成就し得ない事を物語つてゐる。ロシア××を見た日本の無產大衆は日に日に加はる支配階級の壓迫を前に、自己滿足陶醉的××思想に浸つてゐる事が出來ず次第に彼等の運動を○○化する事に勤めた。卽ち彼らの運動は著しく今までの思想的傾向から現實的實際的運動の傾向に深くはいつて來た。運動が實際化するこゝは科學的社會主義に近よる事であつた。かくて一方には勞働組合の、合同、共同戰線の叫ひがより强烈となり、他方にはそれらの勞働運動の指導原理が科學的社會主義として共產主義に近づいて來た。一九二三年のメーデーはこの氣運の中に行はれた。第四回の勞働祭はかくて未だ自由聯合對合同派の反目の中に行はれたりとは云へ多くの望ましい曙光を持つてゐた。

一九二三年の秋、九月一日關東地方に大震災起り、この不意に乘じて資本家階級は組織的に無產階級に迫つて來た。○○××、勞働者○○、社會主義者○殺と相次ぐ迫害を前に、軍閥官憲の○○による流言蜚語と無知なる大衆の暴行を前に、勞働組合は何事をもなす事が出來なかつた、加ふるに關東地方の勞働組合はこの機に際して尚、共同の敵を前に、聯合派の反目によつて一致の行動をとる事が出來なかつた。

（三）

震災が我々にはつきりと眼に見せてくれたものは一九二二年頃から問題にされてゐた事柄についてゞあつた。震災によつて暴露せられた無產階級の陣營の不統一と、貧弱は、震災前から迫つてゐた勞働組合の大同團結質より量への氣運をより深め、共同戰線勞働運動の大衆化は今や、思想や論議の問題ではなく現實必要缺くべからざる問題となつて來た。この事は、更に普通選擧實施の可能性が、山本內閣成立によつて或點まで眞實化

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

せられる事によつて刺戟されて起つた、無產階級の政黨問題が眞劍に考へられる樣になつた。一九二四年初頭から益々その色を深めた。二月中旬東京に開かれた日本勞働總同盟の第十三年大會は震災以後の勞働組合運動の氣運の變化をよく現はしてゐた同大會は明かに共同戰線と合同の必要を認めたばかりでなくその實現に努力する事を求め、且震災前の勞働運動の指導原理に對する否定と新しき指導原理としてのコムミユニズムを肯定したものと思へる、然しこの事は判然と文字の上には表れなかつたと云へそれを推定するに充分な氣分を示してゐた。尚同大會は農民組合との提携と、日本海員組合との提携の希望と可能を示した。その後關東においては總同盟の友誼團體であつた、關東機械工組合、南葛勞働會は總同盟に加盟し、關東印刷勞働組合（前出版從業員組合、後に出版產業組合共生會と改稱、更に今同組記の如く改稱して）加盟し時計工組合も正に加盟せんとしてゐる。かくて共同戰線、合同は愈々現實となり、この事實は更に國際勞働會議への代表派遣に對する態度及日本勞働總同盟の鈴木文治氏を選定する投票の事實が明かに最近我國の勞働組合の步調が整頓して來た事を示してゐる。

（四）

かくて今や我國の勞働組合運動は、その陣營の統一と指導原理の確定によつて新しき出發點に立つてゐる。此際、行はれる今年の勞働祭は日本勞働運動史の中に意味深き線を以て書かれるべきものであり、且つ昨年來より幾多の政府當局の共產主義に對する壓迫、迫害にもかゝわらず○○○○の原理が日本の勞働運動の中に食ひ入つて來た最初の記念すべきメーデーである第五回メーデーは我が國において以上の如く意味深きものであると共に、これを世界的にながめる時は尚一層その意味深きメーデーである事を知る事が出來る。が今それらの事に就いて書く事は紙面の部合上出來得ない事は殘念である。（三、八）

◇ 前田河廣一郎

昨年のメーデーに關する感想は、昨年の夏『種蒔く人』へ書いたのですが、恐らく今年と雖もあの通りであるにちがひないと思ふ。又さうちがひがあるべき筈のものでもなからう。只、今年は、現內閣に對する政黨政治上の意味から或はもつと誇大的な、むしろ願はしからざる方面の分子が參加しはしないかと懸念されるのです。勞働者にして國際的勞働者祝祭日としての意味を知る人のみの參加は理想的であるべきです。が、現在を永遠に○○○の持續に任する氣持がないのは誰しも同じことですから、其點に於て、今年のメーデーも○○期のメーデーであろうし、それには、○○期の現象としてのいろ／＼な混成的な示威も、誇張も、行はれるでせう。昨年は出版從業員組合といふものがあつたので參加出來ましたが、今年は傍觀的地位に立たねばならぬかも知れません。

地方とメーデー

廣島市

吉田昌晴

一、昨年のメーデーには大した是と云ふ感想も無い然し運動が誠意であり上へ運動は勞働者の自己獲得運動自治的生活獲得運動であり人間運動でもあり尚人格運動でありたいとの叫びを聞いた時は實に得も云われぬ感にうたれた。

二、本年はより以上徹底的にやつて見たい兎角運動が遠ざかると政府や資本家の恐怖や狼狽がうすらいで弱腰のやつらがすぐ強腰になつてくる其の邊を勞働者は考へて本當の××の主人となつて新社會を造らなければならん。其には先づ勞働者の解放は勞働者自らが成就すると云ふ自主心の徹底に努めなければならない自らの要求が單なる勞働條件の改善で無く賃銀奴隷の境涯からの解放であるのだから自主獨立を望みたいのである尚一步進んで社會制度の根本的破壞に迄でも氣づき出して貰ひたい

山村暁

メーデーは近付いた。回顧すれば昨年廣島に於ける第一回のメーデーは壓迫と困難の中にも勇敢に解放戰に於ける大衆的訓練と資本主義搾取に對する抗議の爲此の國際的祭日を祝ひ約六百名の勞働者示威運動をやつた然し初めての事であり不慣れの爲に多少の失策や不行屆の點も無いではなかつたが總體に於て成功であつた。

吾々は今年第二回目のメーデーを迎へるに當りより一層強固なる意志と勇氣とを持つて進まなければならぬ。

沼津

福島生

善良なる沼津の勞働者よ！時代は廻轉します、復メーデーは參ります。

親代々の勞働者でありながら勞働者の意識を持たない善良なる青年よ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

幾何級數的發展

神戸聯合會　青柿生

四萬人の職工が蜿々二里に亘る大デモンストレーションを敢行して、我が勞働運動史上に新記録を止めてゐる我が神戸としては、去年のメーデーは素より淋しいものだつた。けれども灘聯合會からの大應援もあり、前年に比して約四倍の發展だつた。第一回からズツト幾何級數的に增加して來てゐるから、今年は少くも一萬人位の行列が行はれやうと思つてゐる。

メーデーの價値は勿論、行列そのものより生産者が○○に手を措く事により、不生産者たる資本家共に不便と苦痛と○○を感ぜしめるにある。けれども亦行列によつても能ふ限り彼等を○○し○○せしめなければならぬ。

それでは一體どんな行列が一番示威の目的を達する事が出來るかと云ふに、○○歌を高唱する事や、ワツシヨ／＼で滿足する事計りが威力を發揮する所以ではない、否それでは動ともすれば統制を缺き、各隊列の整頓を紊す事となり易い、行列の威力は只、全隊列が一人の如く、整然たる行動を取り得るにある。鞍上人なく鞍下馬なき名騎手の如く駿馬のやうに。かくてこれ泰山前に塞がるも之を突破して進み得るのである。

去年は約二週間前からメーデーのみを目的として宣傳した。方法は路上演説をやりパンフレツト、リーフシレツト等を配布したに過ぎぬが今年は組合主義の宣傳をも加へ、且つ他に新しい宣傳方法をも講じたいと思つてゐる。

豫備宣傳に對する警察當局の態度の如きも大阪府なぞよりは進歩的で京都の頑迷に比しては問題にならぬ位だつた。只行列に對する警戒がアマリコセつき過ぎて反つて事端を繁からしめる嫌があつた。此點兵庫縣警察の猛省を促さゞるを得ない。

最後に私が昨年指揮者として失敗したことは非組合勞働者を行列中に編成する事を怠つた事だつた。

今年は此點熟練工としての自信を以てゐる。神戸五萬の非組織勞働者よ、來つてお互ひのメーデーに參加せよ。

資本主義○○の一里塚

神戸聯合會　奥田宗太郎

▲社會的に行はれる樣になつてから未だ日の淺い日本のメーデー運動が海外先進國に於ける初期の運動と同じ樣に、支配階級の彈壓の下に、兎に角今日の威力、發揮するに至つた事は少數先覺者の努力に負ふ所大なりと雖も、亦日本の資本主義が非常な速度で其墓穴を堀りつゝある事を示すものであらう。メーデーは資本主義○○の一里塚である。

▲資本主義の威力と、無産階級に對する壓迫とは無産階級の組織と訓練の增大に反比例する。メーデーに於て警官と衝突したり各自勝手に暴力を揮ふのが目的でない事は言ふまでも無い。

地主様がなかつたら、工場の主人公がなかつたら、俺達は明日から路頭に迷はなければならないと、心から信じ切つて居る善良なる諸君を對照としてのメーデーである。

去年はヤツトの事で小さな小屋を借り、それでも花々しく沼津始めてのメーデー講演會をやつたのでした。二三百の聽衆と數十名の警官とを持つ事が出來たのでした。

それから既に一年は經ちました。確かに一年は過ぎました。しかも私達の善良なる勞働者諸君は依然として善良で御座います。

せめて今年は諸君の半數にでもメーデーは何であるかといふ事をハッキリと知らせたいものである。

栃木

大竹茂

まだ當地にはメーデーがありません。何んと云つても農村は帝農あたりに牛耳られてゐます。

それで敢然として起たうとする者は僅にゐる、けれ共農村は（全部とは言はない）傳統生活の根元ですから、それを一氣に破る様な事は、害あつて一利も見る事は出來ないのであります。それ故に現在では潛行運動状態で表面には何等現れるものがないのです。これがメーデーの話も出ない原因だと信じます。

乃で私は本縣では（栃木縣）外部からの運動に依らねばだめだと思ひます。それには水平社の運動が一番だと思ひます。縣南に於て大部勢力あるあの運動が、現在の如き部落運動から離れて、無産者運動となるならばそこに一大戰線か現出されるものと確信して居るのであります現在の農民運動は、農民の利益の運動であつて、それが只商工に對するのみの運動でありますから、農村無産者と都市無産者との離別を來すでありませう。もつともそれが帝農の最大目的であるかも知れませんが。

こんな状態の農村（本縣）に於いては　メーデーの如きはまだ／＼だと思ひます。何にしろ先覺諸氏はもつと／＼農村と云ふ所に、力を注いで宣傳して呉れなければだめだと思つて居ま

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

けれ共運動が少しでも其様な形態を示すのは、無産階級の組織と訓練と從つて團結の威力の足りない事を敎ふるに過ぎないであらう。

▲賃物は買はねばならぬ。けれ共是を買ふは組織を擁護する爲でなければならぬ。若し然らずして是を買ふ事に依つて組織をより以上に破壞する者は敵の奸策に陷る馬鹿者だ。團體運動の時に感情の儘に組織化せざる個人的努力を振ふて其團體の組織を阻害する者は無産階級の陣營を攪亂せんとする支配階級の犬と言はれても仕方はあるまい。

▲メーデーが資本主義に對する無産階級の〇〇〇〇と最後の目標に對する階級戰の進軍の途上に於ける勢揃ひの機會である限り、其運動の形體と方法とは資本主義の形體と味方の陣營の必要に應じて亦變化すべきである。今や日本の無産階級運動は大衆化せんとする重要な時期に立つてゐる。大衆の組織の爲にお互に隱忍自重しようではないか。

お祭り氣分のあつてはならぬお祭り

神戸　今吉一雄

萬國の分斷けられたる階級が同じ意識の下に同じ行動をとるのは一年を通じてメーデー一日だけである。そして此五月一日祭は實際の意味に於ては萬國勞働者大會とも言へやうと思ふ。吾々は此大會に出席し、此大會に於て各自の意思を發表する事が出來る。

私はメーデーに對して祭りと言ふ言をば附した事は時期尚早だと思ふ。それは私共資本主義國家に於ける勞働階級は此日を期して爲す可き事、此日を期して拂ふ可き犠牲があまりに多くあると言ふ事が私共からお祭氣分なるものを根底から奪つてしまふ。勞働祭は過去を省て〇り、現在を視て〇り、將來を望んで勇往邁進すべき日である。實にメーデーは萬國勞働階級の〇りの日である。

本年のメーデーに於て私共はこんな覺悟が必要か、私は吾々兄弟勞働者諸君に希望する。若しこの日に暖い春風が吹いて花の一片でも散つたなら諸君は約三十年の昔フランスのマリヤ、ブロンドウといふ十八才の少女が街頭に流した深紅の血汐を記憶に呼び起して戴きたい。

諸君の長い〳〵行列が若工場の側を砂埃を立て、勞働歌勇ましく進行する時一寸でもいゝから工場の煙突をながめて呉れ、その時若高く天空にそびゆる煙突から黒煙が濛々と流れ出たなればそれは諸君の恥辱である事を思ひ出して呉れ。

勞働者諸君、若し此日吾々の團結の力に依り吾々が有意義に此日を過ごすを得たなればこれは吾等勞働階級の未來を祝福する事だ、總しの〇〇〇〇はメーデーを期して最高潮點に對し總ての〇〇〇〇の壓迫は又メーデーを期して高潮點に對する。

勞働祭は實に世界勞働階級の巨大なる體軀に偉大なる精神に非常なる緊張を與す可き日である。

此世界勞働者の國際的提携の日この萬國勞働階級の戰闘的偉力を示す可き日である、メーデーにはこの勞働者の心の中にも「お祭り氣分」の宿はない筈だ

す。

反動團の思想は巧妙な手段を以て宣傳され、可なりに深く食ひ込んで居る今日では、これが最大急務だと信じます。

東京震災當時の農村の人々の行動を知つたならば、思ひ半に過ぎるものがあるでせう。

反動團の策略か、無名漢の行動か、何れかでありませうが、こんな田舍へ來ては、社會主義者と名乘つて不正を働く奴が時々あるのであります。これらのものを社會主義者と口倣してる當地方には、何とかして眞正なものを知らせる事が第一なのです。

眞岡

田村豐助

小作人達の中には「勞働者」と呼ばれることを嫌ふ者が尚多くあります、それは眩惑された結果で「勞働者」を賤民視することによつて僅かに保たれた優越感念を傷けられることだからです。從てかゝる地方ではメーデーを行ふに到るまでの準備作業に數年を要します。自分としては澤山の希望はありましてもそれは二三年後のメーデーに期待し　昨年には數人が集まり得なかつたにかゝはらず、今年は幾人かの小集會が出來るだけでもまあいゝとせねばならないと考へてゐます。そしてその小集會への希望は勞働時間を早く切あける大きい原動力になつて貰ひたいことです。

愛媛縣

松浪彦四郎

愛媛縣では昨年開闢以來始めてメーデーが松山市に於て行はれようとしました。けれ共其當日になつて遂に流産してしまひました。そして主催者と云ふやうな二、三の人々が檢束されたのみで世間の人々にはメーデーが眞にどんなものであるかと云ふ事さへも理解されずにお流れとなつてしまひました。然も其の主因と目す可きものは

一、主體となるべき勞働組合がなかつた事

一、勞働者が無自覺で無氣力であつた事

一、主催者と目さるゝ者の中から裏切者が現れて當局と妥協した事

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

名古屋のメーデー

篠田清生

日本に於けるメーデーは初め東京に次いで大阪に起された、併し、資本主義の發展が遲々たるご同時に又勞働者の覺醒も後れて居た、名古屋地方も、資本主義化ご共に勞働階級は生活苦から階級意識に醒めて、自らを解放する爲に團結……組合……ご組織されて來た。かくて組織された勞働者は此處に始めてメーデーを行ふ事にした。

名古屋に於ける勞働組合は此最初のメーデーを意義あらしめる爲に、各組合幹部は一ケ月餘協議を重ねた。其して當日は左の標語を揭げて鶴舞公園から國技館の演說會場迄示威運動を行つた。『昨年の標語』產業機關の獲得、勞農ロシヤ承認、土地の社會化、無賠償卽時撤兵、失業者の防止。

名古屋最初のメーデーは向上會以外の八組合旗及びモットー旗高く七百有餘の會員に依つて最初ごしては意外に盛大に行はれた。

資本家階級は心膽を寒くしたであらう。併し我等は團結の力を知るご同時に益々其力の培養を感じた。

本年もメーデーが近いて來た昨年の關東震災は名古屋の無產階級運動にも波動して、二三組合は壞滅はしたが、併し本年は千三百有餘名の會員を有する向上會が中部勞働組合聯合會ご主催に成つて昨年より以上盛大に示威運動ご演說會を行ふべく種々協議を重ねて居る。

斯の如く年を追ふ度に無產階級は益々其の陣術を强ふし、戰鬪力は增大されて資本主義へ○○して行くのである。

北九州の勞働者諸君!!

森下敏夫

二十萬の炭坑勞働者ご、十萬の工場勞働者ごを有する北九州は日本屈指の產業地帶で、東洋のバーミンガムごでも云ふべき所だ。

この工業地に於ける昨年のメーデーを思ふ時、實に心細さを禁じ得ない。僅か二百人餘りの同志が集まつて、それも匿れる樣にして此の祝日を祝つた。それは威力を示したので無く、僕等の無氣力を示した日だご感ぜしめた。

北九州三十萬の勞働者諸君!!

メーデーは眼前に迫つてゐる。諸君は、永久に奴隷の境遇に甘んずるのか。牛馬の如く酷使され毆打たれ、無智ご、迫害ご、嘲笑ご侮蔑ごの裡に、彼等ブルジョアの搾取に甘んじてゐのか。

九州の勞働者諸君!!

メーデーは吾等が街頭に立つて資本階級に肉迫すべき戰備ひをなす光榮ある日だ。日本の產

一、當局が峻烈なる防壓策を講じた事

等で私共は眞に勞働者の無氣力を遺憾ごすると共に當局の頑迷さ加減に對して極度に反逆の焰を煽り立てられたのでした。

申す迄もなくメーデーは勞働者の一年一度の國際的祝祭日で此の日は萬國の勞働者が一齊に街頭に出て威力を示しそれに依つて資本主義社會に一大脅威を與へる戰ひの日であります。今年のメーデーは全國的に一層盛んに勞働者の威力が示さるゝ事ご思ひます。殊に松山市では昨年來のウップンを晴らすべく何物を犧牲にしても是非本年は盛大にやらうご云ふので新なる戰術ご計畫ごをめぐらし既に各般の準備も整備し鬪士の○は全身に燃ひたぎりつゝ其の日の來るのを待つて居ます。

時代進化の實勢力は何物をもおし流さずに居ない。今日の勞働者は最早昨日の勞働者ではありません。此の見地より時勢に目覺めた勞働者は俺は勞働者だご云ふハッキリした自覺の下に本年は必ず業をやめて己れ自らの祝祭日を祝福する事でしようし又是非ごもせねばならぬ事でありますが小作組合や水平者側の參加も決して尠くない模樣でございますから當局の無理解なる壓迫を後日にかけつゝ本年は深刻にして意義あるメーデーが行はれるものご思つて居ます。

岡山

倉本晃南

一、僕は昨年當地に轉居したもので其の以前は、東京のメーデーに參加してゐたので、岡山のメーデーについてはよく知りませんが、本年は時節柄政治運動の叫ばるゝ折柄、階級的意示をより盛大に表示するため先覺諸氏も夫れ〳〵準備中です。

農民ごして痛切に感じた事

矢掛町　岡本一郎

私は、農村の一小作人ごして痛切に感じた事を少々述べさして戴きたいのです。運動は元來、凡ての問題なり、運動は部份を中心ごして解決するのであります之れは、各國共通な點であらう。此のメーデーも都會の勞働者が[illegible]部になつて、農

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

業の心臓たる北九州に於て、未だメーデーの歴史を有せざるこ云ふ事は、日本否萬國の俺達勞働者兄弟に對して恥すべき事だ

勞働階級の無氣力、無組織を示すか、反動團體の妨害や官憲の〇〇に抗して組織された勞働者の威力を示すかは一にかゝつて諸君の覺醒の如何にあるのだ。メーデーを祝はずして働く者は、たこへ無自覺であるからこは云へ、結果においては勞働者の裏切り者である。

三十萬の勞働者兄弟よ!!

一齊に立つて、今年のメーデーには、街頭に示威運動を起して、メーデーの歴史の一頁を造らうではないか。

アントワープのメーデー

杉茶毘人

（昨年私がアントワープに滯在中の日記の一節）

今日はメーデーである。

私は朝八時に宿を出て賑かな街に歩を運ぶ。そして計らずもアントワープの盛大な勞働祭の示威行列に逢ふたのである。

行列の先頭は、純白の服裝いさましい五六才の子供達から十二三才の少年少女達の五十名ばかりの一隊であつた。それはあたかも今日のメーデーを祝福するために天下りし美しき天使がこの行列の先頭を飾つてゐるやうな氣分をたゞよはせないわけにはゆかなかつた。

私は、無條件に感じてしまふた。彼の少年少女達は、勞働者を父こし、母こしてゐる。そして、メーデーの謳歌者に相違ないこ。純眞のプロレタリアートであるこ。勞働者の子供こして初めて、このメーデーを觀喜の内に祝ふこごが出來るのだこ。

樂隊の吹奏につゞいて勞働組合の闘士連が、一團毎に團旗を捧げて隊伍は整然こして、長く長く行列があつた。一團ごこに組合　團員から成つた小樂隊があつて、それ〴〵團歌がいさましく合唱されてゐた。

メーデーのプロパガンダ……大きな看板やうなものに、刺激的な文字に、人の注意を引集めるに有効な繪を畫がいて、その團體の精神や、當面の主張をあざやかに書き立てられてあつた。それ等の繪畫は、決して俗悪のものではなかつた。寧ろ刺激的な深刻味のあるプロレタリア藝術品こ云ふてもよい作物であつた。

彼等すべての參加者は作業服の勞働者である。男あり、女あり、少年あり、少女あり、實にアントワープ市の全勞働者階級を、立派に代表されてゐる。

彼等は皆赤い花を胸につけてゐる。四列の隊伍は、五時間に渡つて動きつゞけてゐた。この行列の通る街の兩側に堵列する見物人の多く、或は歩行の人達のある者も、同じ樣に赤い印を胸につけてゐる。

この日辻々の巡査等は、今日に限つて影も見せない。平常ならば、うるさいほご、ヘルメット帽の巡査が町々の辻に立ちふさがつてゐるのだ。

電車は町の主要な線路のみがそろ〳〵動いてゐる。自働車は

村勞働者（小作人）は何時もそれに乖離して居るこいふ事は甚だ遺憾であります。

之には種々な原因があらう。都會勞働者は階級的自覺が鋭く團結力が強い。それに比して農村勞働者は傳統的因襲に囚はれて、土地こいふものに自惚れて自己の階級的立場を忘却してゐる事等一つの原因であります。農村勞働者も、都會勞働者も同じ環境にあつて、地主及び資本家の搾取に甘んじて居るのです。農村は資本主義的生産の商品の供給地こし、又地主こいふ土地所有者から小作米領收こいふ二方面の搾取は都會勞働者よりもより以上苦しい立場にあるのです。

私は、メーデーの農村化を主張するものです。都會勞働者こ農村勞働者は固く團結して新社會建設への第一歩であるメーデーを舉行して、その大威力の前に資本家地主を慄然たらしめねばなりません。

都會勞働者諸君小作人諸君お互に握手して本年のメーデーを意義ある日こして祝ひませう。

朝鮮

大邱　金利龍

昨年のメーデーの日には講演會さへ許されなかつた今年は特に一層當局の方でやかましく云ふべきである去る三月十日開かれたる南鮮勞農同盟發起會の時示威運動をしたのでその結果四度思想講演會が禁止された五月の事であるから確乎たる決定はしなかつた、然し今年は一層盛んに威力を示したいこの希望でありますけれごも講演會さへ許されないこ存じます。

丸龜市

龜井敬二郎

我土地にメーデーの歴史を有しない事を限りなく遺憾に思つてをります。ですからそこに何等の感想もありません。今年のメーデーに對する希望は大いにあります。眼ざめし勞働者が手に手に〇旗を持ち街頭に屋内に其威力を示す――だが其日僅かにこれだけの事すら今年も望めない。或はこゝ數年の後にも望めないかも知れぬ。只獨さびし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

疾走はしない。工場の煙はさても見ることは出來なかつた。もしも、工場の煙突から煙を上げてゐるならば、たしかに、勞働者の恥辱といふてよい。この日のアントワープの太陽は煙にさいぎられないではつきりと見ることが出來たのだ。

勞働者達を顧客とする飲食店や下級のバーでは赤旗を揭げて店頭を飾りそして、メーデーを祝ふよりも、むしろメーデーの行列參加者を歡迎するかの樣にも見へた。

中央公園に到着して、大きく集合したこの日の行列參加者を聽衆として幾多の指導者らしい人達は、設けられてある演臺に立つてメーデーの意義や當面の要求を發表する。その群集のとこにも紳士らしい白ねりの立派な服裝を見い出すことはさても出來なかつた。

亂暴な、馬鹿たらしい、不作法の行爲は、これらの行列參加者に依つてちつとも行はれないこの樣に、整然として、行はれるメーデーの行列を見る私は不滿足に、ものたらなく感じたことは事實である。それは私が日本の一勞働者として、亂暴な、日本のそれを見つけてゐるからでもあつたらうと思ふ。

正午頃に勞働歌を勢ひよく合唱して、プロレタリアートの萬歲を三唱して解散した。

以上のことが私の日記にのつてゐる。この私の實見記に依るからではないが、私達は、日本の大工業地である處の大阪でもこうした自由な愉快な、整然たる態度で階級戰への勢揃ひをしたいものだと思ふ。

メーデイと朝鮮の民族運動

京城 閔泰興

今朝鮮には恐ろしい反動政治の洪水が溢つている。言論出版集會等はすべて禁壓され、只拷と監獄と〇〇のみが民衆の前に擴たはつてゐる。資本主義末期の政治の特徴たる〇〇〇〇、〇〇の狂態が此殖民地に於ては恣に露骨に行はれるのだ。

而して日本の資本家共は〇〇の掩護の下に忌憚なき其毒牙を鳴らして吾々に〇ひ掛かる。

年々廣大な水田は朝鮮貧農の手に依つて開拓され、莫大な農作物は移出される。併し彼等貧農は終生饑寒に泣かなければならない運命を擔ふてゐる。東拓の手に依つてなされる一戸の日本移民は十戸の朝鮮農家を驅逐して遠く滿洲の荒野に漂泊せしめる。〇本の〇〇〇の黒い手の觸る所、市邑は〇〇され、村落は〇〇と變する。こう云ふ現象を名づけて日本の官僚やその忠僕共は日鮮同化、共存共榮と云つているのだ。

寺内總督の十年間の善政は千九百十九年に爆發した全民族的運動の爲めに好き燃燒物を製造した。然し此宗教的犧牲的熱情に充ちた運動も空しく二萬人以上の犧牲を出した丈で何も獲さなかつた。英米資本主義の國家に民族自決の法則の實行を要望したのは餓ゑた虎狼に小兒を托する樣な事であつたのだ。

〇〇と〇〇とを以て燦然たる××の暴風を鎭壓した後には新しい〇〇の〇〇が準備されるのを忘れなかつた。同化政策中慈愛の假面がその掩護物として現

く其日を紀念しやう。

弘前市

本多清治

昨年のメーデーには一部の示威運動計畫未然に暴露して壓迫され辛うじてチラシ數千を撒布し得ただ本年は丁度選擧時期でもあり政治的に熱狂する群集へ投彈する好時期と考へられる政治的政綱と勞働祭とを密接にして一般に猛烈な促さしむべく與へられた機會の樣が氣がします

島根

雲南 樋口生

一、當地の如く邊僻の地にては一般は無自覺の狀態でメーデーの如きも祝はれずにあります。

二、今年は出來る事なら演説會でなければ、僅か乍ら同志が集まつて、淋しい乍ら勢揃ひの舞台でも開いて見たいと努力してゐます。

宇都市

佐藤幸太郎

一、昨年は當地にもメーデーが擧行されやうとしたが遂に空想に終つた。

二、まだ／＼當地は眠つてゐるまた多くの宣傳時代を要せねばならぬでせう。

メーデーは、吾等が資本主義に〇〇する勢揃ひの日だ、これは吾等の權利である。同感の勞働者よ今年は是非共この日を祝はうではないか。

山口縣

德山 岸本生

當地の勞働者は未だ近代的階級的意識に目醒めたる者少く從つてメーデーに對する理解も認識もなく嘗てメーデーを決行した事がありません、しかも私は昨年東京のメーデーに參加して居ましたので東京以外の地の狀況は勿論知る筈もありません、能ふべくんば今年は當地でさゝやかながらメーデーを紀念する何事かをやつてみる積りで目下その計畫中です。

八幡市

田中猛

一、昨年は三十餘名の僅かな俺達の强固なる意志を示したに過ぎない。然し今年は…今年こそ！是が非でもメーデーを祝福しよう俺達の奪はれた權利の〇〇の爲めに戰はふ眞の俺達の力と〇〇で光榮ある責任を完ふしようではないか。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

はれたのである。齋藤總督の所謂文化政治なるものだ。こう云ふ華美な新形式の掩護物の下に日本の資本主義は以前にも勝して暴風の如き猛威を振つて朝鮮の中產階級を貧民のどん底に落し入れた。

土地の集中で農民の疲弊したのは恰も昔の猶太民族の様に寄敝ちなく瞬く間に幾百萬の農民を襲擊して半饑饉の狀態に沈淪させた。

然し我々は悲しむに足らない。一九一九年の運動にはその社會的性質を異にする新しい基盤が民族運動の廢墟の上に起つた。それは社會の根底から起つた運動である新しい原理に指導さる組織的運動である。今燎原の火の勢にて全土に勃興しつゝある小作人運動がそれである。被征服國の民族運動は單なる民族運動の境界に止まらずして階級運動に進展しなければ止まない必然的運命を持つているのだ。

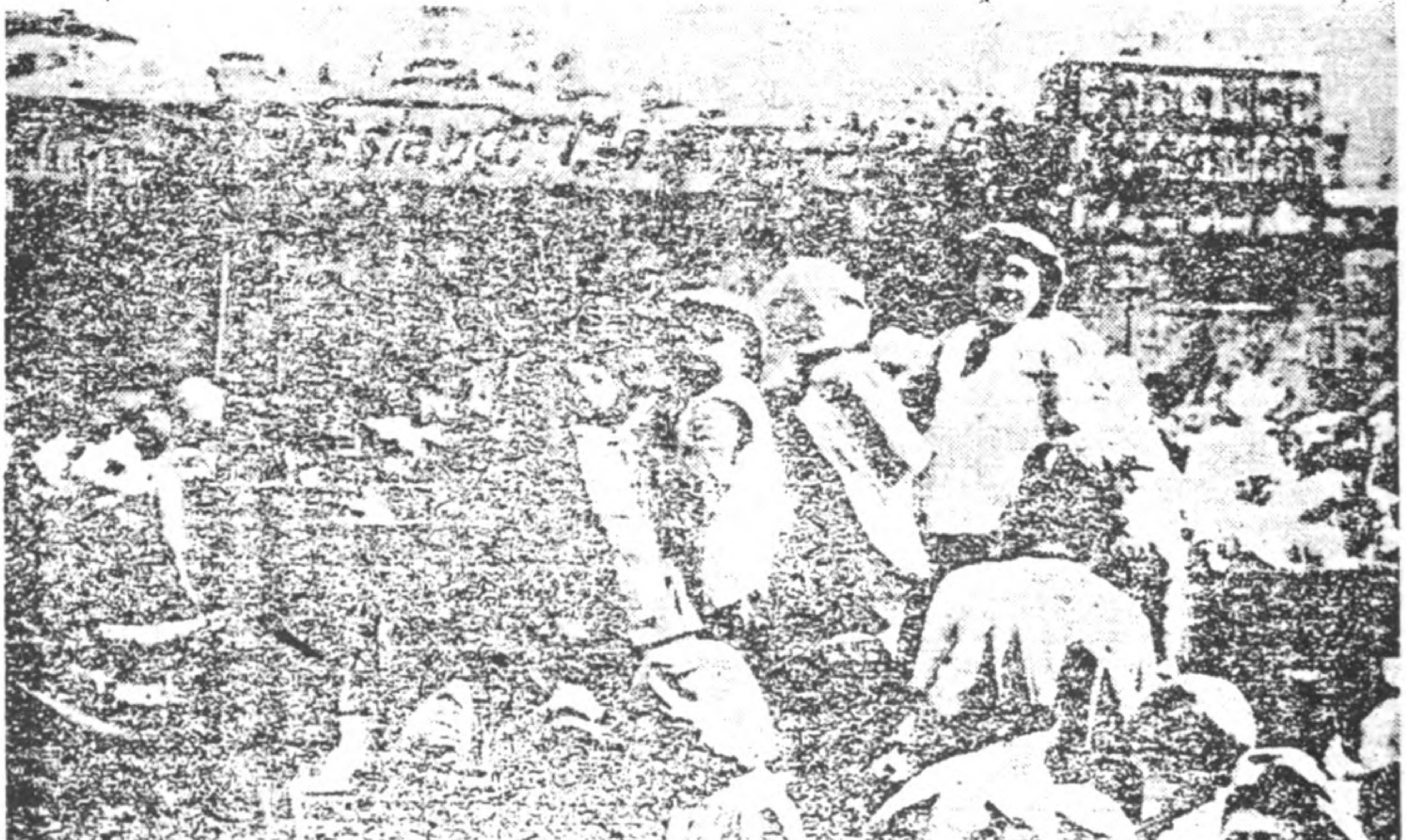
我々は征服國家の無產階級が解放される日の鐘の音は被壓迫民族の解放を告げる鐘である事を確信する。世界的資本主義の○○を○すにあらざれば朝鮮の大衆の解放は得られない。

普選の實施を眼前に控へて政治的運動としてのメーデーに臨む日本勞働運動とは大に其の事情を異にする朝鮮勞働運動はメーデーに對する策戰も自ら異なるものでなければならない。我々は有らゆる機會を利用して朝鮮の民族運動を無產階級運動に進展させなければならない。

そうして此メーデーが無產階級の資本に對する動員の日であると共に、被壓迫民族が征服者に對する○○の日にもならなければならない、嘗て民族運動に示した我等の熱情と大衆的威力を發揮するのだ。

朝鮮の無產階級の間にメトデー運動が行はれたのは漸く一九二二年からの事である。それから數年來のメーデーは官憲の馬蹄に蹂躙されたのは勿論である。屋外の集會は絕對に禁止され、僅く屋內の講演會位に止まつた悲し來る年も來る年も、我々が傳播する××のバクテリヤは迅速の速度で無產階級の間に侵透して行く。○き五月一日！此の日に我等が『朝鮮より××の資本家を××せよ』と云ふ標語を提げて示威運動をするのも決して遠き事ではないだろう。

一九二二年勞農ロシアのメーデーに於ける少年少女の參加



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

メーデーと無産青年

大路龍一郎

有す可き苦の一切の社會的權利を〇〇され、社會的水平線以下に幽閉されて、それ以外に一歩も踏み出す事の出來ない境遇に置かれて居る我等無産青年は如何にしてその水平線上に浮び上る可きであるや?。

こうした事は、此處一兩年以前から卽ち青年運動として理論的に考究され、論議されて來たそしてその決果理論としては、最近に於て一段の發達を遂げて居ると云ふ事は、事實である。

然しながら理論と實際が伴はなければならないと云ふ事は、此の青年運動のみならず何の種の運動にしろ明白な、而して餘りに在ふれた事實ではあるが、それが此の青年運動に於てのみ特に當嵌まるものであり、事實として餘りに理論と實際が離間し過ぎて居ると思ふ。所謂机上の運動であり、四疊半の示威に過ぎない。

最も青年運動の實際化と云ふ事は何れの國に於ても可成りの困難と苦痛が伴ふ事は、新しく云ふまでもないが、少く共大衆運動であると云ふモットーの下に動いて行く處の青年運動を、實際化して往くと云ふ上に於ては、先ず机上から屋內から、屋外へ、然して街道へと進まねばならない。其處に伴ふ困難苦痛それは取りも直さず彼等ブルジヨアジーの迫害と壓迫と壓制と横暴とである、そして我々の運動が屋內から屋外へ、街道へと進展して行くと云ふ事は、彼等に對する最も強大な〇〇である。又彼等が向ける迫害も矢張り我等に對する挑戰に外ならない。

その挑戰に對する挑戰—そのブルジョアジーの戰線へ對する我等の戰線が相對峙して居る實際の精鋭が、彼等ブルジョアジーの〇〇に向つて一齊に〇〇を成す日を、それは五月一日、卽ち勞働者の日無産者の日である。資本主義的搾取に對する〇〇あると共に、我等の權利〇〇の日である。

世界を通じての我等兄弟の日五月一日に我等無産青年は、相携へて協同線戰に起たなければならない。

此の日こそ今まで考究され論議されて來た處の理論の一切を屋外に持出し街道の〇〇へと進めて行く最も適當な日である。

然しながら我々が過去に於て經驗して來た處の五月一日は、餘りにお祭り的であつた。それは或る意味に於ては、お祭りであるかは知れない。然しそれは無産者の獨裁社會のみ適用される言葉であつて、今猶資本主義的搾取の下に呻吟し解放の一歩を踏み出す事の出來得ない處には、全く當嵌まらないであらう。

我々は飽くまでも此の日を意義あらしめる可く、階級解放戰上の各部門を、統合したる大同團結の威力を彼等ブルジョア階級に示すと共に、我等の陣營を固めなければならない。

〝萬國の勞働者團結せよ〟

〝萬國の無産者團結せよ〟

此の言こそメーデーの唯一の標語である。

私は、今新しく附け加へる。

全國の無産青年來りてメーデーに參加せよ!

メーデーと婦人

港 はな子

メーデーが來た!此日こそ勞働者全體の祝日、無産階級のみの記念日である。一八九〇年以來全世界の無産階級が、此の日を期して一齊に休業し、資本家の搾取に對して〇〇と、〇〇〇の途上に於ける勢揃ひの機會として居た。

日本に於ては今年で五回目のメーデーである。此歷史を顧みる時全く男子のみの專有といふ感がある。—無産者のみの祝日であるにも拘らず、同じ無産階級であり乍ら、此の光榮ある大示威運動に參加もせず、此の日を祝はない多くの無産婦人があるではないか。

永くも何千年來の傳統—私有財産の結果として、私共婦人は特に知識の程度が低い爲めに、目前の利害にのみ支配され易く勞働階級全體の利害とか、或は無産階級の國際的の事柄に關しては、對岸の火事の樣に全然無關心の有樣だ。

然し私共無産婦人が、多少なりとも自ら地位を自覺し得る素質が無いかといへば、決してさうではない。無産者として力限り根限り働いた御禮として、家庭奴隷、賃金奴隷、性慾奴隷の地位を惠まれてゐる事實に對して、常に大きな不平を持つて居るのだ。此不平こそ全く資本主義制度其ものゝ罪であるといふ事をハッキリ知らしめるならば、私共婦人軍も階級意識に目醒めた男性と、階級の共同戰線上に於て勇敢に奮鬪し得るのである。

私共は此の無産大衆の半數である婦人を敵とするか、味方とするかは醒めた者の双肩に掛る事と信ずる。此の意味に於て今年のメーデーには、是非とも各勞働組合內に集會を開き、また工場內にあつては各自にせめて一人でも多く婦人をメーデーの示威運動に加はる樣に、メーデーの意義を婦人に向つて宣傳して欲しいものだ。

實にメーデーは「萬國の勞働者團結せよ」と先輩マルクスがいつた其バロメーターである今年よりも明年、年一年と此日本島に盛大に行ひたいものである

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

闘はんとする青年に與ふ（二）

福田狂二

團結は武器

社會運動は、獨り書齋裡に知識を攻究する者の占有すべきものに非ず。自覺せる無産大衆が團結して、街頭に○ふ可き○○である。勞働階級が結束して、資本制度の桎梏を○○すべき○○○である。故に、この戰ひや團結堅からざれば即ち敗る。大衆なりと雖も、何の組織なく、何の綱領なく、所謂、烏合の衆を以て戰へば必ず負く。是れ、孫呉の古きを温ぬるまでもなく戰鬪の原則である。階級鬪爭も亦、此の原則に依つて、その勝負を決せられる。團結は即ち武器である。

今や資本主義經濟は地球の全面を掩ひ、國家を超脱す。素社會主義は、資本主義經濟に胚胎す。その運動の必然的に、國家を超脱し、自ら世界的とならざるを得ない。こゝに於て、マルクスは『萬國の勞働者團結せよ』と叫んだのである。

然るに近時、自ら社會主義と稱する一部の徒、頻りに國家主義を高唱して、以て、我こそ大衆の心理を把握せりとなす。然れども余をして此の徒を評すれば、無産大衆一時の情意に迎合するを知りて、而もその歷史的使命たる世界共産の大理想に盲目なることを暴露せるのみ。

然り、既に我等は、組合の合同的結束、諸運動の統一、無産階級の結成、進んで國際的團結の必要を痛感してゐる。然るに、我國の社會運動を眺むるに、內訌徒らに多く、たま〳〵結束ありと思へば、只、私黨の跋扈するを見るのみ。余は、こゝに至つて島國根性の弊、遂に、社會主義運動にまでも及ぶかと、慨嘆まことに切なるを覺ゆるのである。

地方青年の使命

信頼すべき地方の無産青年よ。諸君は鄕土を辭して、中央の地に來らんとし、甚だしきは、中央に非ずんば、運動無きが如く思惟するは、之れ大なる誤解である。諸君の中央に出づるは、決して主義に忠實なる所以でない。搾取ある所、必ず反抗運動起る。社會運動即ちこれである。諸君は、村に於いて、若しくば町に於て『大衆の中に入り』その地方特有の運動形態を選んで戰はねばならぬ。諸君の周圍には未だ覺めざる幾多の無産青年無き乎。彼等の中には、所謂『長いものには捲かれろ』といふ日本古來の傳統を奉じ、自己の正しい權利を自から踏みにじつてゐるものなきか。外國の領土を侵略する事を以て、人類の名譽と僞せる軍國主義心醉者は無きか。彼等は、本來我等の味方であり、我等の同志でありながら、唯だ未だ覺めざるが故に敵の陣中にあり、若しくは中立に迷つてゐるのである。

諸君はこれ等の同胞無産者を見捨てて、東都に奔るは、これ果して主義に忠實なりと言ふべきか。諸君は地方の先驅者である。かの○○○○○に見よ。又、○○○○○に見よ。○○の成就は地方青年の○如何に依つて、○せらるゝに非ずや。近時地方無産青年の運動は、即ち大に起れりと雖も、其の多くは未だ醒めたりとはいふべからず。諸君にして起つて、覺醒の鐘を打ち鳴らさずんば、暗中模索する滔々たる大衆を奈何せん。太平洋沿岸の一孤島、他日○○として揚がるべき○○○○○、地方僻陬の地より起る無くんば即ち知る可きのみ。

余は特に諸君に望む。宜しく諸君は鄕里に止まれ。而して、一人たりとも多くの味方を作り之を結合して敵に當れ。これぞ諸君の使命である。諸君こそ眞に新社會の建設者である。

獅子身中の虫

一派を興し、一團を組織すれば、之を內部より破壞し、混亂せしめんとするものあり、基礎漸く成らんとすれば、いつしか之を奪はんと企つる者あり。名を爭ひ、勢力を爭ひ、離間を樂しみ、中傷を事とす。けだし、これ彼等の日課とする所、節義なく友情なく、日夜、同類と密語して互ひに陷穽の巧を誇る。而も彼の徒これを稱して曰く「○○運動なり」と。

それ我等の運動は、素より歷史的使命を誤たざる洞察的叡智を必要とすると同時に、一身を抛つて悔ざる志士的情熱なからざる可からず。

余は、たゞ、是等赤誠の胸底にもゆる青年と手を携へて、共に進まん事を願ふのみ。そこに何の情實、何の私黨、何んの手續を要するものぞ。

若し、我等が奉守すべきものありとせば、そは情實に非ずして○○の精神である。

（以下二十九頁へ續く）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

地方便り　支局通信

廣島に於ける小作爭議

廣島　吉田　〔?〕

資本主義と土地の私有制度とは何時かは平和な(?)町に階級鬪爭の渦を捲き起す。

宇品新開地の小作爭議?

太田川が廣島灣に注ぐところ、左岸に四里にわたる大堤防に圍まれて數十萬町歩殆んど宇品の町を抱擁する埋立地がある。今は麥苗青く、菜種は黄に、埋立地とも思はれぬ豐饒の田野も昔に溯つて明治廿年以前には茅萩のかるまゝ、さても勤勞を入れ得る土地ではなかつた。明治廿年頃埋立が完成して漸く海の侵入を防ぎ得るやうになつた時「士族授產所」では同新開地問題のため、五十年間の紛亂且その地は殆んど永久借地權を附與する條件で內海の漁民に新開地を提供した。そこで當時九州あたりまで出稼ぎに行つて居た漁も追々と移住して來て開墾を始めた。かうして土地は次第に開かれて廿六七年頃には大豆落花生西瓜等の收穫を見るやうになり、三十三四年頃には貸入りの良い稻も漸く出來るやうになつた。かうして土地らしくなつた三十六年、同所同地は現在の地主田中家が買收して「授產所」から引き繼ぐことになつた。そして何時の間にか永久借地權の條件はごまかされてしまつた。朴訥な農民はそんな事とは氣が附かず、永久に安住の地として耕作に骨身を惜まなかつた。

然るに最近に至つて田中家は宇品町の發展は都市建設といふ名の下に、土地株式會社創立を計畫して、四十年來の小作人に立ち退きを要求して來た。そして「立退料として各戸作付反別一町歩に付百圓を支給する」と。

更に思へ、は地方發展或は富國強兵、或は國威發揚の名の下に勞働者が農民が、如何に多くの犧牲を拂つたことだらう。そして、又その結果が如何に資本家の私腹を肥したことだらう。宇品町發展、港灣都市建設の結果小作人はその落ち着く所を失ひ地主は地價釣上げに依て暴富を得るではないか。

更に思へ。遠く家を擧げて移住して來て荒地を開いて今日の美耕地とするまでには、少くとも數千圓の金と四十年の勞苦とを注ぎ込んで居る。此に對して「立退料一百圓也」暴戾か。貪慾か。橫暴か、無智か。吾々は此の地主に對して云ふべき言葉を知らない。事實は民衆を敎育する。永い地主の暴壓に耐へて來た農民もかくては起たざるを得ない。

「四十年來此の土地に捧げた勞苦と私財に對する報酬を與へよ。永久借地權を返せ!」

此の間に仲裁に入つた某檢事の言葉が面白い。今の中に百圓でも貰つて置け、先になると何も貰へなくなる」と。地主が地主なら仲裁人も仲裁人だ「百圓位此方から出しても戰ひます。小作人の意氣込みに檢事は尻尾を捲いて逃げてしまつた。

土地私有權によつて〇〇せらるゝわれわれの〇〇〇〇ひ還へす爲めに兄弟は結束して起つた。全國の同志よ。應援をたのむ。

山陰の青年運動

米子　服部芳衆

農民運動や青年運動に就いて理解力が乏しく悲觀しつゝあつた山陰道一帶も此處二三年の間に以前十年間に匹敵する樣な長足の進步をなした。

勿論、まだ東京大阪其他先進地方の運動に比すれば、遠く及ばなく、云はゞ十字街頭に迷ふとでも云つたものでせうが、でも最近ボツ〳〵目覺めた青年が出現して、堅實なる社會運動や農民運動が表面的に或は潛勢力となつて力強い運動となりつゝある。

いままた、社會運動に從事した青年は多く、官憲の壓迫や人權蹂躪的な行爲、資本階級の侮辱と非人格的な行爲に憤慨したもの、生活の要求を第一義の問題として考へてゐた。

でも最近に到つて之等の青年が迫害や、飢餓に打勝つて自由勞働をしつゝ、共同戰線を張りつゝ、あるから堅實な深刻な社會になるのは今更ら云ふ迄もない。

近く山陰の田舍にも自由青年のものとして「農民新聞」が生れ近い中に「解放」が計劃され、いま「青年新聞」も發行せんと着々其の準備に急いで居る樣な譯で此れ等も一時に地上に現れたら何と言つても地方の驚異であらう。斯く從來資本家に使はれ辛うじて壓迫と生活脅威の間に社會運動がいよいよその資本主義▷〇〇〇〇らして街頭に活躍する事であるから山陰の社會運動は日覺ましい發展を示す事であらう。

××製瓦工場の爭議解決

加茂郡中部製瓦職工組合の奮鬪

岐阜下麻生　水野貝三郎

最近に吾々の組合が組織されて以來この田舍にも階級鬪爭が行はれるやうになつて來た。

從來僕等製瓦職工は物質的にも精神的にも、各種の勞働階級のうちでも特に、一般社會から侮辱されてゐる恰も、特殊部落民の如くに取扱ひを受けてゐる。

僕等は、いつ迄もこの搾取と侮辱に甘んじてゐる事は出來ない一家の生計は勿論立たない生きんためには、賃銀の値上げを要求せねばならぬ。

そこで、この要求が組合全體の要求となつて、去る二月九日同藤掛氏の宅でその臨時總會を開き協議の結果本年の工賃を昨年の三割値上げする事に決定し、委員を選出して、××會社に要求した。

工場主は一も二もなくこの要求を拒絕した。工場主は吾々に向つて「組合の役員及び幹部は惡黨團体で以つて組織されて居り、主謀者は過激な支局同人である」とて官憲と連絡を取つてか、吾々の大活動となり且つ工場主は他の資本家と連絡をなさつて、一方では壓迫すると同時に切崩しにかゝつた。

吾々は、資本家の惡辣な手段に〇〇すると共に、團結を固めて同〇〇工を決行しやうとした。

この形勢を見て取つた資本家側は狼狽すると共に、××氏が調停には入つて「都市には爭議が起るのは當然であるがこの平和な田舍に起るとは國家將來の重大問題である」その結果工場主は吾々の要求を入れることになつて爭議は去る三月八日を以て解決した。

僕等は勝利を得た。この試錬を得た吾々は更に一層組合を大きく强固にすることに努めねばならぬ

南紀通信

日高郡丹生村松世

みのる　松脇

みかんのゆかしい、かをりする南紀州は都會の人の考へる平和な暖かい所ではない何十世紀の間海と僻遠の山添とでほんとうに日本中の日本だそこは原始時代のきこりとちよんまげ時代からの小舟で釣する漁民が骨身削つる思ひして封建制度そのまゝの搾取に惱まされてゐる近世農業も大農式の多收穫もあつたものではないしかし都會の商業主義の害惡が早や狹い谷をつたつて攻め寄せてきてゐる。この南紀州五十萬の老若男女の世の行詰りに、或はもがき悲しみ或はくそ坊主の念であきらめたりして居る中から古い傳統や習慣の重い首かせを破つて眞赤な心臟を持つた青年が生れて來た敎員が生徒に「肥料かつぐのをやめて幼年學校にはいつて師校になれ、百姓では頭があがらないから大阪にいつて會社員になれ」と敎へるのも、海外移住も一代後れさしたつた。百姓は鍬を持つたまゝ、漁民は魚を釣りつゝ眞剣奮鬪の社會をさけぶより方法がない。昔のおしやか樣や親らん樣のやうに、今のレーニンやロザーのやうに勇ましく進まふ。日本全國の兄弟よ、千萬年前紀國僻の露と消へた紀洲に又赤誠の青年が周圍の迫害と戰ひつゝ、さびしく鍬を握つてゐる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

プロレットカルト私感

前田河廣一郎

今日の日本の勞働階級には、彼らだけの、獨立した、ほかの階級とは何の關係もないところの文化をもつてゐるだらうか。誰がみても、もつてゐはしないと答へるに躊躇せぬだらう。

もつてゐないのみならず、そこには種々雜多な、ほかの事柄でしじゆう迷はされやうとする資本主義教化の思想や、國家主義思想や、武斷主義の教育があるのみである。またすこし思想的方面に從生活からはなれやうとしてゐる教化には、アナーキステックな感情教育が、すこしでも當面のありふれた知識や思想を脱け出やうとする勞働者を待つてゐて、一ころに呑んでしまふ、さう云つた具合で、過去何十年かの間、日本の勞働階級は求めても與へられず、その組織を求めやうとする本能ですら壓滅してしまつたやうな悲境に陷つたのである。が、それとは反對に、日本の工業狀態は、どしどし資本化して行つてしまつて日常の生活の上から勞働階級を壓迫してゐるのだ。これは主として都會の勞働者の上のみに關することであるが地方農業牧畜業上に於ても、同じ矛盾は、いたるところに目撃される次第である。いつも奥齒に物の挾まつたやうな報道をもたらすブルジョア階級の諸新聞の宣傳ですら多少、知識といふものゝ本質的な要求から、世界の諸國に於ける勞働爭議や革命の勃發などを傳へる。それを讀む勞働階級ハ心に、何がきざすだらうかといふに、先づ日本だけは特殊狀態に置かれた樣である、といふ考へである。すなはち、日本には諸外國に於けるやうな勞働爭議上の勝利や、政治的改革は到底期待されないのではないか、といふ一つの根本的な疑惑である。そしてこの疑惑を強調するための如く、日本の政治や産業や思想上の治者階級の準備は、殆ど不可抗とまで云ひたいほど、その準備を嚴重にしてゐる。

その反面に、いやしくも勞働者としての階級意識をもち、社會制度の不合理に眼ざめた方の人々の、對陣方策はどうであるかといふに、詳しいことを云はなくとも、それは壓迫と裏切りと苟合とに小さくなつた消極的な努力であつたことに何人も異存はなからう。よし、時運、政治的に、あるひは産業上に突發的な、衝動的な行動はあつたとしても、大體に於て、その努力は、無産階級のための新社會をたてるといふ理想な大事業の前には、海の中へ石ころを放り込んだも同然のものであつた。さらば、日本の勞働階級には、全然この資本主義組織に對する反感、抗爭、奪還の氣が動いてゐないかといふに、それは決してさうではない。勞働者一般無産階級には、どこの資本主義社會に於てもみられるとほり同一型の××的氣運が動いてゐるにはちがひない。ただそれがために最も必要とする、無産階級文化に乏しいのである。

數萬のパンフレツトもトラクトも皆いゝにはちがひない。社會主義の純理的研究も結構である。しかし、大體に於て、在來の社會主義者側のさうした啓蒙運動は、主として知識階級乃至は無産知識階級への運動として終始して居り、一般無産階級への深潤りには乏しかつたのである。多少なりと、ブルジョア教育機關のお蔭で、科學的知識や現存政治經濟組織の不合理を知り得た人々にとつては、さういふ方面から無産階級××の必然性を知ることは、あるひはわりにたやすいことかも知れない。しかし、わづかに義務教育を受けた程度の勞働者にとつて直にマルクスの餘剩價値論を理解せよといつたところで無理な話ではないか。しかも社會制度の改革などは、これら無産大多數の階級者の力によつて、成しとげられるのである。一二の宣傳ビラで動かし得た宣傳効果は、宣傳といふものゝ性質のある範圍までしか増加することは出來ないのである。そして、その間、資本主義階級の側では、着々としてすべての有力な機關を利用して、彼らのほしいまゝの教化を、實制度の上に、思想上に、藝術上に、科學知識に娛樂機關に、どしどし行つて行くのである。しかも、資本主義制度には國家といふ政治機關の背景もあり、財力といふ機械油もつてゐるのである。

かう考へて見ると、國家にやしなはれ、國家の土臺石ともなり、從つて社會といふものをその手の中に握つてゐる資本階級と、小さな思想の力で鬪つてゐる社會主義者や勞働運動者はまん中に無産階級といふ一つの大きい人間の團塊を置いて、爭ひ合ひつこの競爭をして近づいてゐるやうにも思はれる。そして、資本階級が一町歩くところ無産階級の同僚たる人たちは、一尺位しか歩いてゐないやうな狀態である。それも、時々は、後戻りなどをするやうな始末ではないか。そこに勝敗はれきれきとしてゐる。

無産教化の機關が乏しいと云つた。何が無産教化の理想であらう、内容であらう、方法であらう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

私は、自分の知つただけのことを平易に書いて見やう。

プロレットカルトのほんたうの目的は、プロレタリア階級の知識參加である。それは一般無産階級者の自由な思想の發現を理想とし、その全人類的な努力によつて完成さるべき來らんとする精神文化の受胎期の教育であらねばならぬ。その外形は、資本主義教化とは全く正反對な階級意識や、××精神に依つて鼓吹さるべき所の、獨立したプロレタリア階級だけの教化である。先づ我々はそれによつて、久しいこと數人の手で握りつぶされてゐた智識を、資本主義教化主義の手から奪ひ取らねばならない。科學にしろ、哲學にしろ、藝術にしろ文學にしろみな在來までは數人の手によつて特權をつけて獨占されてゐたものが、一般無産階級の求むるがまゝに公開されなければならない。求めようとしても、あらゆる方面から考究して必要品として、自然に慾望を起すやうにしむければならない。そして、その方法は、内容の說明によつて、自ら判然するであらう。

今日の一般無産階級には、ベルグソンの哲學とは何であるかと尋ねたら、何人の人か、それをはつきり答へ得やうか。もし答へ得たとしても、彼はブルジョア教化機關の餌であるところの衒學的な、アカデミックな臭味を脱して、ほんとうの無産階級者として要求する正解を得た答へをするであらうか。ベルグソンの思索した立場が、我々の生活態度にむかつてどんな必然性を帶びてゐるか、さういふことをはつきり答へ得る人が何人あらうか。更に、ダーウキンの自然陶汰論を資本主義の鼓吹する、英雄主義や弱肉強食主義と結びつけずに考へ得る勞働者は幾人あらうか。また、もつと適切な例を云ふと、所謂内務省の統計局以外の報告から、昨年度に、日本の勞働爭議は幾つあつて、その大體の傾向はどうであつたか、そしてその勝負の結果が、果してプロレタリア階級全般の利益とどんな關係をもつてゐるかを幾人の勞働者がはつきりと答へ得やう。それから、議會制度といふ政治機關は、どんなところで、どんな事を議するもので、その間にどんな不利益な罪惡を公然と行つてゐる機關であるかを、明かに知つてゐる勞働者は幾人あらう。マルクス主義とは何であるか、勞農ロシアの革命とはどんな性質のものか、世界の無産階級文藝のために盡した文藝家は誰々であるか

こんな例は、當然無産階級教化機關の擔當すべき一部の智識に過ぎないのであるが、我々は單にこれらの智識を雜然と勞働者の疲れた頭腦に塡め込んで、それでおとは勝手に社會改革をやれといふのではない。それらの智識は、嚴密に、古い寄生物から分離され、××精神の下に綜合されて、平易に一般無産階級の血と肉とに消化され、直ちにそれが生きた學問となるやうに排列することによつて、プロレットカルトの機關化の段取りになるわけである。しかも、これが單純に思想や文藝上のことだけではなく、耕作上、手工上工藝上、産業上、政治上にも、つねに社會組織を土臺としたプロレタリアの正解に根ざして、それに關聯した知識教化が必要なのである。その方途はいろいろと分れて居るが、畢竟、新社會實現前のプロレットカルトは精神と階級××意識とに基くところの豫備知識の分布浸潤である。その後のことは云はない。その後のことゝ雖も、恐らくそれの延長又は硬化を出でまいとは思はれるが。

で、かうした意味のプロレットカルトを、現在の日本の社會制度下に敷くことは困難であらうか。そして、さうすることは他のパンフレットやビラの目的と背馳するものであらうかこれに對して、私は寧ろこの方面が往年の『平民社』時代以來、すつかり閑却されてゐることを痛嘆したいのである。勿論、活字を通じてのプロレットカルトは非常に狹い範圍のものではあらうが、もつとも平易な形で、よく誰にも讀めるやうな一般知識の普及が、無産階級文化のために行はれても、決して新社會への進行を逆戻りしたり、停止させたりするものでないことは斷言する。

否、私の前述したとほり、日本の無産階級は今やブルジョア文化の中毒に陷つてゐるので、當然、誰かが始めなければならぬ事業だと思つてゐる。それは、無産階級者の自分の立場への正解を一日も早くすることであり、且つは、健康な知識の下にやしなはれた××精神のための今のところは、唯一の滋強劑でもあらう。

以上は私見に過ぎないが、それは同時に、我々のブルジョア文壇破壞に於てもその攻略の一端を露はしたことがあつた。が私自身が小說などを書くからと云つて、今更既成ブルジョア作家にプロレットカルトを說くほど野暮ではないそこには批評だけで脫退の期を待つ。──だが、一切は、最後の清算日を待つべきものである。文壇だけがプロレタリア文壇の眞似をしたからと云つて、それは一種の革命ごつこに過ない。（十七日）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

社會運動者と官憲の取締（三）

布施辰治

十一、不當嫌疑不當檢擧寃罪投獄

以上、私は、社會運動者に對する官憲の取締りとして、現に行はるゝ第一段の要視察黑表登錄、第二段の尾行と云ふ事に就て其の意義、其の形式の解說を試みたのでありますが、司法警察としても、行政警察としても之を肯定する能はざる不都合の處置なりと斷言する事を憚りません。が、しかし、斯くの如き取締りは實を云へば、まだ〳〵初步で有まして、更に進んでは問題にも成らない事を問題として刑事々件の嫌疑をかける不當嫌疑と云方法に由りて行政上の取締りを司法關係の名に藉る不法檢擧があります。夫れは法律を無視したり虛僞の證據を捏造したりして全然の寃罪者を投獄する所の陰險惡辣を極むる彼等の所謂取締りであります。

故に私は此の上不當嫌疑不當檢擧、寃罪投獄、若しくは買收の骨拔きと云ふ順序で、第三段、第四段、第五段と社會運動者に對する官憲取締の事實を擧げて批評したいのでありますが、今は其處まで論及する時間がないから、此處では社會運動者に對する官憲の壓迫的取締中第一段の要視察黑表登錄、及び第二段の尾行の二つに限つて、此の點の敍述を止め、更に以上官憲の壓迫的取締りに對して所謂社會運動者は如何なる態度を取れば宜しいか、即ち(一)如何にして之に對抗すべきや、(二)如何にして之れより脫出すべきや、(三)如何にして之より救濟せらるべきやに就て、聊か所見を述べたいと思ひます。

しかしながら、(一)對抗(二)脫出の兩者に就ては、私より之を說かなくても大體に於て一般の承知せらるゝ事と信じます。

一例を言へば、要視察黑表登錄の官憲取締りとして、ウルサイ程刑事巡査が入り浸つて來た時に、嫌がらせを言つたりなどして追拂ほとしても容易に成功しないと云ふ事である。此の事に就て先般八幡製鐵所關係の勞友會本部では斯う云ふ新發明をしたと云ふて居りました。夫れは刑事が來たら嫌がらせを言つたりなどするよりも、煙草を持つて居る刑事だつたら、皆んなで一本頂戴と云ふて煙草をセメ取る事である。甘い物好きの刑事であつたら、アミダを辿つて惡い籤を當てやると大槪の刑事がまいつて仕舞ふと云ふ事であります。それなどは無害な而も有効な手段であると思ひます。

夫れから尾行に就ても、詰らない嫌がらせをするよりは、從卒同樣に使つて遣ると云ふ事である。是れ又無害にして有効有用な對抗であります。只だ夫れが誰れにでも甘く出來るかと云ふに、實を云へば押しかけて來て居る事の出來ない家宅侵入者たる尾行刑事の嫌惡云ふ事の出來ない處である。萬一にも從卒同樣の用命を拒む如ふな事であつたら其の時こそ尾行をマクともオヒダスともして少しも尾行をサレてヤラないやうにすれば良いと思ひます。

次ぎに、第三段の救濟策に就ては私より法律的に以ふて見たいと思ふが、尾行は明かに人權蹂躪であると同時に、壓迫的取締の犯罪を構成して居るものだと考へます。故に、其の犯罪を告發してアベコベの制裁を加へて遣る事が一番だと思ひます。何故なら前にも云ふ如うに要視察黑表登錄の取締も、尾行の取締も時に營業妨害となり、時に信用毀損罪となり、而して夫等の法定刑は懲役刑に當るのでありますし、且つ夫が常に現行犯干係に當るのでありますから、刑事訴訟法の現行犯に關する規定に依て私共一般人民、即ち社會運動者自身が要視察取締尾行の警察官を逮捕して警察へ突出す事が出來るのであります。私は決して矯激なる言辭を弄せんが爲に之を言ふのではない、寧ろ官僚の牙城たるが如き非難のある今日の警察に對して國民警察を主張する上から考へて見ても、斯ふした遣り方の間違つて居らない事を信ずるものであります。が、しかし、實を云へば彼等が人權蹂躪の度を超ねた營業妨害、信用毀損と云ふ犯罪を構成するが如き官憲の壓迫的取締を社會運動者に爲し得る所以のものは、時の政權を把握して居る官憲なるが爲めでありますから從つて官憲取締りの不法不當を難じて、之が犯罪に當るからと云ふ理由の下に、所謂現行犯逮捕を斷行して警察へ突出す事は其の警察が矢張り自分等のものである時で無ければ駄目なのかも知れません。茲に於て乎社會運動者に對する壓迫的取締を爲す官憲と壓迫せらるゝ社會運動者の覺悟は到底兩立を許さざる干係に於て彼此相持つ政權把握の爭覇戰となる譯であります。分かり易く換言すれば、不法なる壓迫的取締を爲し得る官憲は時の政權を背負つて居るからであり、不當に壓迫せらるゝ社會運動者は全く政權に遠ざけられて居るからだと云ふ事になるのであります。故に此の點の爭覇戰は法律上の問題では無くて事實上の力たる政權爭奪の問題だと云ふ事になるのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

十二、一脈共通生活の不安

さて、然らば政權把握の暁の態度用意を今日の官憲に於て如何にするかと云ふ事は、不當逮捕、不當拘束、冤罪の投獄と云ふ如うな壓迫的取締をせられた舞台に就て深く考ふる所が無ければならない一種の政治的警察と云ふべき研究を遂げた教養に論及する必要ありと考へますが、今日は其處まで論ずる事を略します。唯一言、所謂爭闘的官僚の壓迫的取締の結果に對する所見を皮肉に言へば甚だ有効にして有害ありと言ひ度い、有効にして有害と云ふ言葉は如何にも變ですが、壓迫的取締の結果は所謂無効ではない。官憲取締當局の目的を完ふして居る點に就て有効だと云ひ得るが、社會運動者の反抗心を唆る點に於て官憲取締の目的から云へば確かに有害だと言はざるを得ないのであります。亦、之を壓迫的に取締らるゝ社會運動者の立場から云へば直接壓迫せらるゝ事は如何にも有害であります。之を藥學的に云へば、高い價を拂にせらるゝ高價藥は經濟上の有害であるけれども其の効力の然樣なる點に於て甚だ有効なのと同じ事であります。之が私の敢て有害有効と云ふ所以であります。

以上の如くに論じて來ると、社會運動者の官憲取締りに就いて、事實上其の衝に當る警察に對して甚だ同情なき皮肉と遠慮のない非難とを加へるものゝ如くに考へらるゝ方もありませうが、私としては決して殊更に社會運動者の肩を持つつもりでもなく又警察官を惡くケナシたりする意見でもない。夫れよりも所謂社會運動者が有らゆる壓迫に堪へ忍んで社會運動に從事する心事と所謂警察官が職を警察に奉じて社會運動者を壓迫する心事との間に一脈共通の或ものがあると信じて、警察官及社會運動者に共通する一脈の刺戟を一際ならしめんが爲に之に言ふたのであります。果して然らば社會運動者と警察官とは壓迫せらるゝ一方と、壓迫する一方との反對な立場に居りながらも其の心事に共通の一脈を存すると云ふのは何かと問はゞ、曰く國民生活の不安、曰くパンの缺乏だと云ひ度いのです。所謂社會運動者の中には自らの生活難を問題として、パンの缺乏を叫ばないまでも同胞兄弟の生活難を見るに忍びずとする國民生活の不安とパンの缺乏とを叫ばざるものは無いのであります。

更に警察官に至りては恐らく其の總てを通じてパンの爲に其の職を執りつゝあるのではないか何人と云へども、好んで今日の如き社會状態に於て一般から蛇蝎視せらるゝ警察官と爲つて居るものはないであらう。況んや警察官の中でも尤も厭はるゝ刑事に爲つて居るものはないと信じます。

十三、握手する時

して見ると、警察官と社會運動者との間に共通の或ものがあると同時に、其の程度は生活難の急迫、パンの缺乏、共に警察官に取りて甚だ急なるものあるを思はしむると考へます。何故なら同じ心事に發せる壓迫、被壓迫とは云ひながら壓迫せらるゝ心事は、悲壯なる犧牲信念の慰めがあるのであるが、壓迫するものゝ心事は良心の苛責に堪へざるものがあるであらうと思ふからであります。然か同じ樣に生活難を訴へパンの缺乏を嘆く一般民衆の爲にと云ふ社會運動は、矢張り警察官の爲にも幸ひする運動なのである。感謝の心を裏切つて恩を仇で返さなければならない警察官の心中こそは如何にも氣の毒に堪へざるものがあるであらうと信ずるのであります。

今日の如く思想界の混亂・政治界の迷霧が流れ〳〵て殆ど底止する處を知らない種々の問題に就て尤も職務上の困難を感ずるものは直接一般民衆に當面する官吏であります。其の中でも法律を楯に澁面を以て一般民衆に接觸しなければならない警察官であると考へます。從つて其の如うな劇務難職である警察官に、進んで爲らうものが果してあるであらうかを考ふるに、私は無いと思ひます。全く生活難の爲に背に腹は代へられない結果ではありますまいか、飢ゑては人の肉をも喰ふと云ふ如うなものではありますまいか。私は決して皮肉でも嫌味でもなく今日の警察官に對して心からの同情を表して居るものであります。

然るに、頑迷にして固陋陰險にして老獪、無情にして慘酷なる官僚の者は斯くの如くに壓迫せる警察官の生活難を利用したり誘惑したりして、時に增俸を他の官吏に先立つて行つたり、特別賞與の制度を設けて警察官を活ける官僚の牙城たらしむるが如きは、人道上の問題であります。斯くの如くにして、民衆の包圍に立籠らんとする如き官僚があつたならば、之れ實に民衆の敵であると同時に、亦警察官の敵であると云はなければならないと思ひます。何故なら警察官の人格を無視して、其の良心に裏切らしめ、警察官の壓迫を利用して活ける機械の如く奴隷的に驅遣せんとする點に於て實際警察官の敵である事を警察官諸君と共に認めなければなりませぬ。故に、私は考へる、所謂社會運動が一切のもの、解放にありとするならば先づ尤も强く縛しめられて居るものを、尤も先きに解放して遣らねばならない亦解放すると同時に社會運動者の手足纏ひになつて、次ぎから次ぎへの社會運動を續けて行く事の出來ない樣なものを救

（三十頁五段へ續く）

プロの見たる維新の志士

吉田榮吉

現代我國ブル組織を知るに當つては、先づその搖籃時代卽ち維新當時の潮流を考察する必要がある、之によつて現代我ブルの矛盾的特異性も解する事が出來るのである。

言ふまでもなく幕末に於ける我封建經濟組織は極端にまで行詰つてゐた。鎌倉幕府が鎌倉に開きしより六百年、その後猫額大の土地を山のテッペン迄イジタりまはして來たが改良的生產方法も人口の增殖と文化の向上とをどうすることも出來なかつた――失業武士――浪人の激增と素町人の純經濟的擡頭、それは如何程峻嚴な法律も如何ともも出來なかつた。

元來獨創的天才の點に於て零に等しい其當時の吾が民衆の中からは生憎ニユートンも出ねばワツトも出なかつたし、地理的關係から又之等の生產方法を變革すべき要素たる近代科學の輸入もなかつた。武士は相變らず聖堂で『子曰く』をやつてゐるし、町人階級は唯だ戯曲的皮肉な文學によつてわずかに消極的惡徳と遊里に於てわずかに卑怯な慰安を購ふたに過ぎぬ、彼の熱烈炎の如く炳として日月の如かりしモンテスキユー、ルソーは彼等の所有ではなかつた。

經濟は極度に行詰る。獨創的發明的天才は出ず、失業武士はムヅ／＼する、町人は政治的絕體無自覺、將に『兩階級の共斃れに局を結ばふとした時に果然この極東君子國を浦賀に來た米艦は其怪異な姿を未だ晴れやらぬ朝霧の中に現はして砲聲一聲爛熟し切つた吾が朝野を震撼せしめた。

そこでハツと驚いた朝野は期せずして二分した。尊王攘夷、佐幕開港……朱子學對陽明派……上級武士對下級武士……そしてこの攘夷開港てふ矛盾せる二大陣營の對立のその中のいづれにも近代ブルジョアの政治的勢力は なかつた。相變らず彼等は黃金を抱いて睡つて居たのだ ただわづかに微力 ながら 存在して居た一部先覺の士卽ち蘭學派なる高野長英、華山、象山、小楠等の海外空氣を呼吸し得たものゝみが近代ブルの前衞として奮闘したが、攘夷開港兩派の頑迷な凶刃の下に流星の如く一味の光芒を曳いて消へ去つた。然も先陣滅びて後陣動かず、殘れるものは畢竟封建對封建の爭ひとなつて仕舞つた。

之れを彼の英國が名譽革命以來、ジリ／＼押しに壓し去つたブルジョアの精練さや、番頭丁稚の徒が馴れない手つきで銃を採つた米國のブルジョアや、況んや歐洲全土に波及した、佛國ブルジョアがギロチンの響くところ貴族の身首處を異にする血潮の中から彼等が彼等自らの憲法を摘み上げて封建の一片影だも地上に存在を許さゞるに至つた。彼のブルヂョアの過去を觀ろとき現代吾國世相のすべてが首肯される。

攘夷、開港、それは畢竟封建對封建の爭ひに過ぎない。その島國的封建根性は『德川の恩顧を蒙つた 譜代の 家柄たるにより』とか或は『關ヶ原の一戰の無念の報復』を以て双方に走つた者もあつたし、攘夷に多く開港に少かつたが双方共に失業武士は加勢した。斯くて吾が封建貴族の頭上に於て白刃相撲つに至つた。

蓋し當時の志士は現代プロ運動者より幸福、數倍の幸福さがあつた(蘭學派を除いて)成程人切庖丁は差して居たろうが、敵が差して居れば彼等にもある却て其ため痛快味もあつたろう

(二十三頁よりの續き)

闘はんとする青年諸君よ。余は、日々余の机上に集まる諸君の書狀を熟讀して、諸君の清廉にして、正直なる心情に打たるゝと共に、彼の老獪、陰險、狎奸の空氣に染まざらん事を祈るものである。

水流れずんば卽ち腐敗す。腐敗すれば虫湧く。社會運動も亦新路に進まずんば、卽ち沈滯せん。沈滯の裡面必ず、小人奸智を恣にす。ために組織は亂れ正しきもの傷けられ、純なる者利用され、遂に敵の乘ずる所となる。

新聞紙の報ずる所によれば、『社會運動取締法案』再び出でんとす。吾人の運動に没するやもとより身命を惜まず、鼎鑊甘くして飴の如し。然れども今や我等の進路を破壞し陣列を攪亂すべき敵の鐵槌、正に下らんとするの秋、吾人は袖手傍觀すべきに非ず。我等は結束して、飽くまで之を擊破しなければならぬ。兄弟牆に爭へども、外侮りを防ぐと。我等は、もはや、區々たる繩張の爭ひや、排他的小感情を捨つべき時の至れりを思ふ。之によつて、行詰りと、沈滯を打開し得るであらう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

それよりも彼等はこれを見ても名は浪人ながらそれは便宜上の事で實質は各諸雄藩の強大な權力を背景にして活動して居たのだ、故に彼等は運動費が想像だも及ばない程豐富であつた。藩邸の勘定係に傳票を出すことにより過分の運動費をせしめた。祇園、島原の遊里は『秘密を保に最好の場所』とかナンとか理屈をつけて下手な長談義をした金離れのキレイな彼等には女奴隷の慇懃がある『イツ死ぬか解るものか』と痛飲淋漓、醉へば劍を翳して亂舞し、飽けば美妓の膝に眠る。爛燈淡く輝くところ、喋々ナン／＼の私語……エー畜生ツと言ひたくなる。實に彼の西郷某とか云つた肥大漢が歌ふ聲を聞け『大盃酒ヲ呼ンデ高樓ニ座ス、豪氣五大州ヲ飲マント欲ツス』とデッカイ節を歌ふかと思へば、神戸は大倉山頭鳥の冠を頭に戴せて威張つて居る。狒々公伊藤某がダミ聲を聞けば『豪氣堂々大空に横たはる』と出た後『醉フテハ枕ス美人ノ膝』と本音を吐き『醒メバ握ル天下ノケーン』ウーイ、ゲーーズと廊下を千鳥足で歩いた事が眼前に髣髴する。

志士なるもの此恩典あり、而も尚ほ見逃すべからざる彼等の強味があつた。それは治外法權的なる事現今の大使館以上である各藩邸であつた。彼等は幕吏に追はれても此處へ逃げこめば兇暴な新選組の恐るべき白刃もドーする事も出來ない。彼等は此處で集會する事は公然である其上彼等の背後の各雄藩……薩長土肥の[illegible]は其完備せる武力を提げ何時にても動き出さんとして居る。蓋し封建對封建の爭ひに置ける志士なるものは變革時に於ける史上稀に見る幸運兒であつた。

先進列強の強在、新生産方法の曙光、封建對封建の爭闘、ブルジョアが政權への睡涎、封建の殻の順序によつて終始したのが維新であつた。

『封建の廢墟の上に打建てられたる資本主義』ではなくて『封建の廢墟の殿堂の中に育てられたるブルジョア』が我が光榮あるブルジョア諸君である。志士は維新後殿堂となつて愚劣で游い我が町人共に舶來の生産方法なる肥料を與へ、荒い寒風や固い石コロなど殿堂が除いて呉れた、憲法も與へられた。販路も封建が開拓して呉れた。

だが封建育ちのブルは弱い事ムロ咲の草花か、甘親育ちの一人息子で家の中では威張つて居るが外へ出れば泣かされて『オトッツアーン』と歸つて來る始末、だが弱いながら息子は育つ爺は世帶をゆづつて呉れと云ふところが此親父、ナニがさて昔差した兩刀の手前、先祖がドーの、美風がコーのと云つて年老りの冷水でなか／＼讓つて呉れない。近所の同年輩の息子は親に別れて難苦の裡に自ら一財産拵へて今ではテキハキ物に運びをつけてる。日進月歩の世は親父の古い經營法と、ノラ息子ではどうする事も出來ず、常に損失ばかりだ。息子は爺が邪魔になり出した。殿堂温室の草花は脊丈けばかりモヤシのようにヒヨロ高く延たが遂に堂殿の天井が邪魔になり出した、それでも屋外の寒風が恐ろしさに外出仕様ともしない。

封建の殘殻！それは遂にブルジョアによつて解體し破壞さるべく餘りに強固である。自ら取らざりし自分の不覺は今其結果を我ブルジョアに投返された元老、官僚、軍閥、護憲、なとゝ未だに其横暴を叫んで見たり、貴族院内閣を罵倒して見たところで殘殻は鐵の如く尚固い、ブルジョア諸君よ、維新志士の活動を卿等自らなさざりし事、そこに卿等今日災の蛹を造つたのだ、爾後せめて福澤諭吉や中江兆民だけでも眼覺めて呉れたら今日程行詰ることもなつたらうに、今更誰れを恨む事も出來ない。吾ブルジョア自らの罪だ自分で自分を責めて更に勇敢に封建と戰へ、今頃封建的産物たる温情主義など唱へて居らば、日暮れて途遠しだ。

見よ、諸君の脚下を！歷史的必然産物たるプロレタリヤの一群を、寒風と霜雪を物ともせず伸々として伸び根を張り枝を張つて諸君の頭上を飛び越へて封建と對持しつゝある。

後の餓虎を逃れむとせば、前面の銅壁を如何にせん、プロが追かける、ブルが逃げる。ブルが封建で行詰つた、プロは封建とブルに對して牙をむく、ブルたるもの封建を破つて更に幾歩かの進路を開くより方法がない然らされば早老萎縮した我ブルは遂に古い封建と共に『共斃れ』に終る事を忠言する。

實に政治に無關心であつた吾ブルは今其災の實を拾ふた、之れ啻ブルだけではあるまい、吾人プロたるもの又大いに戒愼せねばならない。前車の覆轍である。（××勞働組合にて）

（二十八頁より續く）

先に解放するよりは解放すると同時に直に社會運動者の味方と爲つて解放運動を共にする者に向つて解放の第一着手が染られなければならないと云ふ戰術に一考を加ふる必要があると思ひます。

此の意味に於て、社會運動者の解放運動は奴隷的に官僚の束縛を受けて居る警察官を、官僚の手から解放せしむる事に向つて相當の努力を致さなければならないと信じます。斯の如くに論じて來ると警察官と社會運動者とは必ずや握手する時があるじあらうと思ふ。而して夫れは警察官が自己の境遇をまざ／＼と見た時であります。其時は有らゆる壓迫に堪へて警察官の爲にも解放を計つて呉れた社會運動者に共鳴する時であります。夫れは社會運動者としては敵を愛する心であり、警察官としては恩に酬ゆるに仇を以てした自己の非を悔て其理の前に跪く時であります。私は此の事を社會運動者と警察官の爲に論じ、特に警察官と社會運動者の爲に幸あれよと祈つて此の稿を終ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

編輯を了つて

◆四月五日に進め社は府下鷺洲町海老江に移轉した。淀川河畔で昔大鹽中齋が居たと云ふ古色蒼然なる家だ。

今進め社が移るとは何かの因緣があると思ふ。鈴ヶ森といひ、海老江といひ、吾々は叛逆謀反人と緣が深い。

◆田口君は宣傳のため演說會から演說會へと各地を奔走して居る。寧日なしと云ふ有樣だ。

◆今月號はメーデー號であるから多く勞働運動家の御寄稿を願つた。進めは、個人雜誌ではない。大衆の雜誌である。今後も勞働者諸君地方の同志諸君の寄稿を願ひます。それでなければ、大衆の雜誌として意義が無い。

◆進めは第一號で明記した通り
一、社會主義理論の通俗解說
一、社會運動の志氣を鼓舞する事
にある。所謂高尚な理論、研究は學者の著書によるべし、進めは初歩の、社會主義者を養成するが目的だ強い社會主義者を生めばいい。

◆進めを忌憚なく批評して貰いたい。又どんなものを希望すると遠慮なく云つて貰ひたい。紙面の許す限り載せよふ。

◆四月號は、四月四日又發賣禁止された。そして五日に發行者名人たる私は起訴された。今後「進め」のために、益々多く〇〇、〇〇數十回數百回喰ふつもりだ。力のあらん限り死ぬ迄〇〇する覺悟だ。（福田狂二）

◉

◆春が來た。櫻花爛熳。踏みにぢられて來た草も、土を破つて芽立つの時。

◆反動氣運、軍國主義、封建思想を打ち破るのも間近いことであろう。

そして、日本の資本主義制度の崩壞も遠い將來でなくしたい。

◆進め社も新たに階級戰への春を迎へた。

◆メーデー號には幸ひ、多くの先輩諸君、勞働運動の鬪士諸君、地方の同志諸君の御寄稿を得た。

今後は、更にどし／＼御寄稿の程願ひます。

▲先輩諸氏同志諸兄から、切角寄稿を願つて置き乍ら、今月はメーデー號であつた關係上次號に廻さねばならぬ樣な事が出來て、寔に申譯ありませんこの點御寄稿家諸氏にお詫びします。

▲ついで乍ら寄稿の原稿は、事務の都合上、個人宛でなく、進め社編輯部宛で願ひたい。

◆尚地方からの通信も大分届いてゐますが之れも次號にします、此の点あしからず。

◆進め社は今後は「檄す」と云ふ樣なものも毎號載せるつもりであるが、地方通信は成る可く其地方の具体的な記事を主にして戴きたい原稿も成る可く多くの人に、有効に使用したいと思ひますから適當な長さで各地方からの通信を希望します。

◆「進め」が高級になつた。そのお叱りもありますが、まことに平易にしてしかも理論を失はず、面白くして且つ戰鬪氣分を充實さして行きたいと思ひます。ではあるが社會主義の立場から當面の問題を論する事は、雜誌として第一義的な事と思ひます。この点についても色々御教示を願ひたい。

◆進め地方附錄は、小手調べとして名古屋、京都、朝鮮大邱とから支局が主になつて出る事になりました。其地方の諸君は支局販を御利用下さると共に、色々御援助願ひたい。

◆又毎度乍ら、近郷に進め支局のある場合は御遠慮なく遊びに行つて下さい。

◆春が來た。ブルジョア共の花見場所も、プロレタリアの鬪士諸君には、階級戰の〇〇だ。

（神道久三）

會計係より

一、誌代に關する問合せ、雜誌注文に際して必ず從番に會計係と附する事。
二、會計用は一切個人宛にせぬ事
三、本誌は集金郵便を一切取扱はぬ事を承知して貰ひたい。
四、「進め」誌代と他雜誌の誌代とを一諸に送り他社に殘金は送つてくれと云ふやうな注文は一切取扱はぬ事。
五、住所氏名は明瞭に書く事。
六、見本注文の方には一部は注文に應ずる。
七、誌代拂込は可成振替にして振替の都合惡き時は五厘及一錢五厘の切手を用ひ振替の裏には用件を明記する事。

□支局は今後も募集します。尚支局を發表していゝ場合と未だ發表しない方がいゝ場合がありますからこの點も其の土地の狀態によつてお知せ下さい。其他支局に對する希望は前同樣です。

月刊
勞働
東京芝區三田四國町二
日本勞働總同盟本部
關東同盟機關紙
（組合員外一部二十錢）
電話高輪三三九〇番
振替東京二二一五七番

半月刊
勞働者新聞
日本勞働總同盟
關西同盟會機關紙
（一部 五 錢）
大阪市北區西野田江成町
勞 働 者 新 聞 社

月刊
土地と自由
日本農民組合機關紙
（一部 十 錢）
神戸市北本町六丁目二二〇
土 地 と 自 由 社

月刊
「選民」
全國水平社青年同盟機關紙
（一部 五 錢 郵稅五厘）
大阪市南區西濱北通三丁目
選 民 社

鑛山勞働者
全日本鑛夫總同盟機關紙
東京府下上駒込染井八
振替東京五〇五八五番

山川均著
資本主義のからくり
（一部 三十錢）郵稅二錢
東京市外池袋九三〇
傑 友 社
振替東京六二二六五一番

民衆運動
（一部 十 錢 一年 一圓）
東京市外世田ヶ谷太子堂二八六
民 衆 運 動 社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

◆同じ電氣料で◆

マツダ瓦斯入電球

◆光力倍加◆

大阪市西區江戸堀

大同生命保險株式會社

電話土佐堀局一三一・四五二〇

保險契約高壹億六千萬圓

諸積立金貳千九百萬圓

堅實主義

契約者本位

森永ミルクキヤラメル

森永ミルクチヨコレート

森永ゼリビンス

森永ミトクココア

森永ミルク（煉乳）

森永ドライミルク（粉末牛乳）

東京丸ノ内ビルデング

大阪 京都 神戸 金澤

三つの優越點と
三つの誇りと

三越の商品は、品質の優良さ、量の正確さ、そして値段の低廉さといふ三つのいつも異らぬ優越した點を持つてをりますのみならず、常に斬新さ、實用さ、趣味の三つの特長を誇りと致してをります。何卒十分御吟味の上多少に拘らず御用命の程偏に希上げます。

◇地方よりの御註文は御手紙にて「通信販賣部」宛に願ひます。叮嚀迅速に御調達申上げます。

大阪

(越)

三越呉服店

大日本帝國大分セメント株式會社
PORTLAND CEMENT
OITA CEMENT Co. OITA JAPAN
TRADE MARK

金、銀
白、金

東京市神田區松田町

徳力本店

仁は人の安宅なり

義は人の正路なり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

The su-su-me. -socialists manthly.-
Head office Yebie Nishinoda Osaka

山川均著

井の底より見た日本

忽三版

四六版バヒリン
コーテーア美本

定價貳圓七拾錢　送料拾八錢

共産黨事件の餘波で有罪の宣告を受けた著者は、垂水の海岸に病魔と官憲壓迫の受難の内に良く隱忍自重して遂にものせるは本書だ。收むる所十數篇の論文は日本果して赤化するか、いな、白化するかの疑問に答へんが爲に資本主義崩壞の氣運を政界に觀、經濟界に觀、外交界に觀、延ひては勞働爭議に勞働組合に觀望して以て國難を論じやがて日本の行くべき途を井の底より叫び續けて居るのが本書だ。この叫びこそ井の底より地上、地上より大氣に亘り世界を蔽ふべき正義の聲だ。

プレハノフ著

法學士河野密譯

再版出來

社會主義及無政府主義論

定價金壹圓五拾錢　送料拾八錢

共産黨宣言の飜譯を許されぬ我邦ではマルクス派の驍將たるプレハノフの著述は社會主義唯一の寶典である。殊に本書は社會主義及無政府主義の依つて立つ理論並に政策の檢討であり叙述であり哲學的研究である事に獨異の價値を有する。

發行所　京都市平野大祓町一地
振替大阪六九〇八三番　更生閣　吉田書店

▼注文の際必ず進めで見し旨を傳へられたし▲

東洋經濟新報記者
高橋龜吉先生著

經濟學の實際知識

「敵を知る」と云ふことが、戰術の第一である。資本主義制度は老たりと雖も、尚ほ今日の社會に於ては多くの復雜なる社會的役目を持ち、且つ極めて不完全ながら、之を果しつゝある。此の秋に於て資本主義經濟を倒す爲めには、資本主義經濟の各細胞が演じつゝある役目を、先づ他のよりよき組織を以て代らしむる建設的努力が必要である。その爲めには、何よりも先に資本主義經濟の各細胞が現に演じつゝある社會的機能、又は役目を知悉せねばならない。此の必要を滿さんがため斯る方面の實際的智識に於ては、本邦第一の稱ある著者が、何人にも極めて分り易く書いたものが卽ち本書である。目覺めたる勞働者、農民、社會運動家にとり、實に必讀の書である。

定價二圓、送料十二錢

東京市牛込區天神町六番地
發賣所　東洋經濟新報社
振替名古屋壹〇参〇五番

大正十二年一月三十日第三種郵便物認可 ■毎月一回■定價一部十錢(税五厘) 發行所 大阪市外豐洲町海老江一〇七八(振替大阪六九〇三三)…社